

2010 Campus Guide

2010年度文学部案内



熊本大学文学部

総合人間学科 歴史学科
文学科 コミュニケーション情報学科



文学部への扉



文学部には4つの学科（総合人間、歴史、文学、コミュニケーション情報）があり、各学科のもとに、合わせて9のコースがあります。1年次ではその4つの学科のうちの1つに各自は所属しますが、2年次からは、自分の希望に応じて、学科内のコースの1つに所属することになります。ところでそのコースの中に、全体で23の教育研究領域が含まれています。これも自分の希望に応じて選択します。このように多種多様な教育研究領域が存在しますので、文学部に所属する大多数の学生が自分の希望する研究領域で学ぶことができるのです。

このような研究領域の多様さが、少人数教育を可能としています。そこでは教員と学生、あるいは学生同士の活発な議論が行われ、これらをとおして、学生も教員もお互いに人間として成長していくのです。このような教育をとおして、文学部は学生が実社会において専門性豊かな知識と判断力を兼ね備えた、しかも人間として人々から尊敬され、愛されるような人材育成を目指します。そのために私たちは自ら学び、何事にも積極的に誠意をもって対応しようとする意欲を持った人を求めています。

文学部長 大熊 董



旧制第五高等学校本館（五高記念館）

明治20年5月、九州における当時の最高学府として第五高等学校が設置され、嘉納治五郎（第3代校長：明治24年11月～明治27年10月）、夏目漱石（本名 金之助 教授：明治29年4月～明治36年3月）など著名人が教鞭を執りました。

写真の建物は、その第五高等学校の教室として、明治22年（1889年）8月に竣工しました。全国で赤煉瓦の教室として現存するのは、五高と四高本館のみです。この英国風（クィーン・アン様式）の建物は化学実験場・正門（赤門）とともに国の重要文化財に指定され、100年以上の風雪に耐え、本学キャンパス内に今もなお優美な面影をとどめています。館内には、当時の貴重な資料を多数保存・展示し、一般に公開しています。

目次

文学部への扉

目次	1
沿革	2
文学部がめざすもの	3
文学部が求める人材（アドミッション・ポリシー）	
文学部の教育の特色	4
履修課程（カリキュラム）	5
文学部で取得できる主な免許・資格	
文学部の構成	6
学習環境・学習支援	7

総合人間学科	8
認知哲学、芸術学、認知心理学	9
倫理学、社会学、文化人類学	12
地域社会学、民俗学、地理空間学	15

歴史学科	18
アジア史学、西洋史学、文化史学	19
日本史学、考古学	22

文学科	24
日本語日本文学、中国語中国文学	25
英語英米文学、独語独文学、仏語仏文学	27
比較文学、言語学	30

コミュニケーション情報学科	32
---------------	----

文学部附属永青文庫研究センター	35
国際交流	36
卒業後の進路	37
過去5年間の卒業生の就職・進学状況	38
大学院	39
卒業生の声	40
入試情報・募集要項の請求方法	41

沿革

文学部は、明治の半ばに創設された旧制第五高等学校を母体に、戦後の学制改革により熊本大学文学部・文科として発足し、昭和54年に文学部となり、今日に至りました。

この間、大学院修士課程文学研究科を設置、更にその後、大学院博士前期・後期課程社会文化研究科を設置するなど、教育研究の高度化を進めてきました。

1887年	第五高等学校設立
1894年	第五高等学校と改称
1949年	国立大学設置法により熊本大学を設置
1958年	法文学部専攻科設置 (哲学・史学・文学の3専攻)
1972年	大学院文学研究科修士課程設置 (哲学・史学・国文学・英文学・独文学の5専攻)
1979年	法文学部が文学部、法学部に分離改組、文学部は哲学科・地域科学科・史学科・文学科の4学科23講座(入学定員160名)として発足
1983年	大学院文学研究科に地域科学専攻を設置、全体で6専攻(入学定員28名)となる
1986年	文学部の入学定員10名増加し170名となる
1992年	学部地域科学科に文化人類学講座を設置、全体で24講座(入学定員190名)となる
1997年	哲学科を人間科学科、史学科を歴史学科に改め、大講座制を採用し4学科11大講座(入学定員180名)となる
1998年	第3年次編入学学生受入れを開始
2001年	大学院文学研究科を改組し、人間科学、地域科学、歴史学、言語文学の4専攻となる
2002年	大学院社会文化科学研究科(後期3年博士課程)設置
2003年	コミュニケーション情報学コースの新設
2005年	コミュニケーション情報学科の新設、人間科学科と地域科学科を統合し、総合人間学科へ改組
2008年	大学院文学研究科を新たに発足した大学院社会文化科学研究科博士前期課程に編入改組

文学部がめざすもの

人間の文化的・社会的営為に関わるそれぞれの専門領域を深く研究し、あわせて関連領域をも広く学習します。これらを通じて、高度な専門性と総合的視野および豊かな人間性を養うことで、地域文化を担い、国際社会に貢献しうる人材を育成します。

文学部が求める人材 (アドミッション・ポリシー)

【総合人間学科】

- ・人間や人間関係への関心と探究心をもち、人間に関わる問題に実際に取り組んでいきたいと考えている人
- ・現代社会の抱える諸問題や世界各地の社会や文化に関心をもち、それらを分析する力を身につけたいと考えている人
- ・地域社会や地域文化に関心をもち、それらが抱える問題に実際に取り組んでいきたいと考えている人

【歴史学科】

- ・歴史学を通じ「人間」の本質と可能性を探究し、新しい時代と社会を切り開いていこうとする意欲をもった人
- ・国際交流や国際協力等の実践的活動に関心をもち、歴史という長期的視点から、異文化社会の本質を理解したいと考えている人
- ・遺跡発掘調査や史料解読といった高度の技能を身につけ、より高い専門性をもって、文化財行政や歴史教育にたずさわりたい人

【文学科】

- ・いろいろな国の言語、文学、文化に強い関心をもち、それらを学ぶことを通して国際理解を深めたいと考えている人
- ・留学などによって高度な外国語力を習得し、国際交流の仕事にたずさわりたいと考えている人
- ・言語や文学の教育研究にたずさわりたいと考えている人

【コミュニケーション情報学科】

- ・理論だけでなく、自らの体験を通して、新聞・放送・広告といったマスメディア、インターネットに代表される情報技術のしくみと運用など、コミュニケーションと情報に関するさまざまな事象について考えたい人
- ・オーラルコミュニケーションを中心に、英語によるディスカッションやディベート等に対応できる高いレベルの実践的英語運用能力を習得したい人

文学部の教育の特色

■ 系統的でかつ柔軟で発展性のある指導

文学部は、4つの学科のもとに9つのコースを置き、23という多彩な教育研究の領域を有する、全国でも屈指のバラエティ豊かな学部です。

入学試験は学科別に行われ、1年次においては学科内の所属コースは決まっています。

2年次に進級するときに、各自の関心に応じて学科内のいずれかのコースに所属することになります。コースには教育研究領域を履修するための標準的な手本となる履修モデルが用意され、その教育研究領域の教員による学習指導の態勢が整えられています。みなさんは、そのモデルを参考にしながら、自分の関心、学習動機に応じた、最もふさわしい学習計画を立てることができます。

(p.6「文学部の構成」参照)



■ 現代社会に対応した実践的教育

「文学部は、実社会から離れたところで本ばかり読んでいる。」それは大きな勘違いです。カリキュラムには、いま社会で起きていることをテーマとする授業やフィールドワークを行う授業を豊富に用意しています。これらによって、現実の社会についての問題関心を深めるとともに、実践的な知識や経験を積んで、実社会でも有効な技能・能力を培うことができます。

現代のような複雑な社会では、問題を感じ取って発見し、それを適切な脈絡で捉え、新しいアイデアを発想し、実践できる人が求められています。文学部は、人文・社会系の専門分野で活躍するとともに、科学・技術のいろいろな分野の知識や専門家をつなぎ、編成し直して、新しい価値を創造できる人材を育成します。

■ 個々の学生の関心に応じる少人数教育

約70名の教員による広範な授業があります。およそ、学生10人に対して教員が1人の割合になります。みなさんは、この少人数教育の環境で、仲間と共に学習に励むことができます。

授業は、これまでの学問研究が到達した成果である知識を伝えることはもちろんですが、その主眼は、そこからみなさん自身が何かを感じ取り、批判的に問題を見つけていくための手掛り、刺激となることです。カリキュラムは、一人一人の問題関心、探究心を段階的かつ柔軟に育み発展させることができるよう組まれています。みなさん一人一人が「感じ(問題の発見)、自ら調べ(資料収集・調査)、考え(分析・考察)ていく」、それを教員がサポートします。



新入生ガイダンスの様子

■ 総合的なメディア・リテラシー教育

文学部では、先進的に整備された熊本大学のコンピュータ・ネットワーク環境を教育や研究に積極的に活用しています。1年次の授業で情報機器の使用法を学び、それらを自分の学習に使用できるようになります。また、それと合わせて、文章を批判的に読み解き、自らの見解を筋道立てて書く技能を養成する授業や、自分の見解をプレゼンテーションする技能を習得する授業なども行っています。さらに、総合的なリテラシーの育成を目指して、文学部の教育研究力を生かしたカリキュラムを組んでいます。

履修課程（カリキュラム）

	教養教育	専門教育
1 年次	基礎セミナー／情報基礎／外国語科目 主題科目／学際科目	専門基礎科目 (文章作成演習、情報処理、概論・概説)
2 年次	外国語科目／ 主題科目／学際科目	基盤科目 (基礎演習／概論・概説／演習・講読) [教員免許関連科目／学芸員資格科目／ 社会調査士資格科目／認定心理士資格科目]
3 年次		展開科目 (演習・講読／特殊講義／実習・実験／総合演習)
4 年次		課題研究／卒業論文作成

段階的に学ぶ

文章作成演習	学術的な文章を作成する技能を育成する授業
概論・概説、基礎演習	学科およびコース単位の基礎的な講義およびゼミナール形式の授業
演習・講読	各コースで扱う文献・資料の解説・処理・分析方法などを習得するゼミナール形式の授業
課題研究	個々の学生の関心を教員がサポートし、研究テーマの具体化を考えていくゼミナール形式の授業
特殊講義	教員の最新の研究成果を講義する専門性の高い授業
実習・実験	フィールドワークを要する領域や心理学領域で行われる実習や実験
総合演習	調査・研究の成果を口頭で受け手に理解し易く発表する技能を育成する授業

文学部で取得できる主な免許・資格

・教員免許

文学部の課程を終えて卒業すれば学士（文学）の学位が与えられますが、専門科目に加えて必要な教員免許関連科目の単位を修得すれば、教育職員免許法により下記の免許を取得することができます。

学 科	教育免許状の種類（免許科目）
総合人間学科	中学校教諭の一種免許状（社会） 高等学校教諭の一種免許状（公民・地理歴史）
歴史学科	中学校教諭の一種免許状（社会） 高等学校教諭の一種免許状（地理歴史）
文学科	中学校教諭の一種免許状（国語・英語・ドイツ語・フランス語） 高等学校教諭の一種免許状（国語・英語・ドイツ語・フランス語）
コミュニケーション 情報学科	中学校教諭の一種免許状（英語） 高等学校教諭の一種免許状（英語）

・学芸員資格

文学部では博物館法に基づく「学芸員」の資格が取得できるよう必要な科目が用意されています。学芸員というのは、博物館および博物館相当施設（美術館、文学館など）で「博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究、その他これと関連する事業についての専門的事項をつかさどる」専門職員のことです。

・社会調査士資格

文学部では、社会調査士認定機構が認定する社会調査士の資格を取得できます。現在、そのための必修科目が用意されています。この資格は、情報化社会に必要な社会調査の質的向上を図り、専門的職業人としての人材育成を図るために設けられたものです。

・認定心理士資格

総合人間科学科人間科学コースでは、認定心理士の資格取得に必要な主要な科目を提供します。認定心理士とは、心理学の専門家として仕事をするために必要最低限の標準的基礎学力と技能を修得している、と日本心理学会が認定した人のことです。

学科	コース	教育研究領域（履修モデル）	ページ
総合人間学科	人間科学	認知哲学	9
		芸術学	10
		認知心理学	11
	社会人間学	倫理学	12
		社会学	13
		文化人類学	14
	地域科学	地域社会学	15
		民俗学	16
		地理空間学	17
	歴史学科	世界システム史学	アジア史学
西洋史学			20
文化史学			21
歴史資料学		日本史学	22
		考古学	23
文学科	東アジア言語文学	日本語日本文学	25
		中国語中国文学	26
	欧米言語文学	英語英米文学	27
		独語独文学	28
		仏語仏文学	29
	超域言語文学	比較文学	30
		言語学	31
コミュニケーション情報学科	コミュニケーション情報学	情報メディア論	32
		英語コミュニケーション	

学習環境・学習支援

少人数教育を実現するために、コースや教育研究領域に応じた、研究室が整備され、学生はそれらを利用して学習することができます。

総合人間学科の認知心理学領域では十分な実験設備を配備していますし、コミュニケーション情報学科では情報技術メディアのコンテンツ制作のための設備を導入しています。また、フィールドワークを行う総合人間学科の社会学、文化人類学、地域社会学、民俗学、地理空間学の各領域や歴史学科の考古学領域では、資料や設備が整ったフィールドワークの拠点となる研究室が用意されています。

研究室や附属図書館に所蔵されている図書はもちろん、学内にない図書も図書館の間の相互貸借の仕組み (Inter-library Loan) によって、取り寄せて読むことができます。こうした仕組みを充分に利用できるように、附属図書館では文献検索のガイダンスを行っています。

熊本大学では有線・無線によるコンピュータ・ネットワーク (学内LAN) に接続が可能で、自分のパソコンで自由にさまざまな情報資源にアクセスすることができます。情報資源には熊本大学が契約している学術データベースなどがあります。

こうした情報技術 (IT) 機器、設備を充分に活用できるように、熊本大学ではコンピュータやインターネットの使用法を1年次に学びます。それによって、コンピュータで文章を作成したり、メールをやりとりしたり、インターネットを介していろいろな情報を検索したりすることができるようになります。文学部でも、情報を収集・編集・加工し、自分なりのコンテンツを作成するための基礎的な授業科目「情報処理A」が用意されています。

さらに、熊本大学ではコンピュータ・ベースで英語を自学自習できるシステムのCALL (Computer-Assisted Language Learning) が、CALL用の教室でも、また学内LANをとおしてキャンパス内外のパソコンでも利用できます。教員との対面形式でおこなう正規の英語の授業に加え、CALLによる学習を行うことで、英語の実践的な運用力を高めることができます。



談話スペースで無線LANを利用中



情報基礎の授業風景
(大学教育機能開発総合研究センター棟)



CALLの授業風景
(大学教育機能開発総合研究センター棟)

総合人間学科

「総合人間学科」 とは？

現代における人間の営みや社会の仕組みについて、総合的かつ多角的に学ぶ学科です。「総合」の言葉通り多彩な方法と柔軟な組織体制が用意されているため、ここで学ぶ学生は、あるときは理論によって、あるときは実験や現象の分析によって、またあるときは実地調査や実習によって、世界と人間についての自らの興味と関心を思う存分深めていくことができます。ここで求められているのは、多様な方法や考え方を吸収し、それらを自らの問題にあてはめて考え、その上で行動することのできる柔軟かつ主体的な姿勢です。

多様な選択肢

総合人間学科には大きく「人間科学」「社会人間学」「地域科学」の3コースが用意されています。学生は自分の関心やテーマにしたがっていずれかのコースを選ぶことになりますが、柔軟な教育体制となっているため、コース内はもちろんコースを超えて学ぶ機会もおおしく増えました。多くの選択肢のなかから自分に本当に必要なものを選ぶことができるのが、本学科の魅力といえるでしょう。

人間科学コース

人間の知性と感性の働きを理解するための基礎を学びます。哲学の論理的思考、芸術学の理論や体験、心理学の実証分析によって、人と世界とのかかわりを解明する方法を学びます。このコースにおいて主力を担う教育研究の領域は、認知哲学、芸術学、認知心理学です。

社会人間学コース

「社会的存在としての人間」について考えます。人間と人間を取り巻く社会的現象の結びつきを、国内外のフィールドワークと履修モデル枠を超えたコース演習などを通して総合的に学習します。このコースにおいて主力を担う教育研究の領域は、倫理学、社会学、文化人類学です。

地域科学コース

「地域社会の生活主体としての人間」について考えます。現代社会に生起している様々な地域現象を体系的に捉え、綿密なフィールドワークに基づく実証的な学習を行います。このコースにおいて主力を担う教育研究の領域は、地域社会学、民俗学、地理空間学です。

広がる可能性

総合人間学科の前身である人間学科、地域科学科の卒業生は、官公庁や一般企業などで活躍しています。現代の社会や人間の営みについてさらに多面的に学ぶことのできる新学科は、新聞社・放送局・出版社などのジャーナリズム、企業の企画・調査・国際・広報部門、官公庁の地域振興部門・国際部門の行政職、福祉関連施設職員、シンクタンク研究員、市町村の文化財行政担当者などの育成を目指します。本学科においては、専門を深めたい学生が大学院に進学する際の知的支援体制も充実しています。

教員名及び専門領域

大 杉 佳 弘	CS/パースの研究、知識論	高 橋 隆 雄	応用倫理学、倫理学の基礎づけ
大 辻 正 晴	言語哲学、ウィットゲンシュタイン研究	田 口 宏 昭	医療社会学、社会心理学、死の文化論
木 村 博 子	音楽史、初期バロック劇音楽	田 中 朋 弘	規範倫理学、応用倫理学
慶 田 勝 彦	文化人類学、アフリカ文化研究	徳 野 貞 雄	地域社会学、「食と農」の社会学、農山村振興論
佐 藤 哲 彦	犯罪社会学、医療社会学、ディスコース分析	寶 月 拓 三	環境地理学、気候学、計量地理学
篠 崎 栄	ギリシアと西洋近代の人間観	松 浦 雄 介	理論社会学、文化社会学、国際社会学
シンジルト	社会人類学、中国西部研究	安 田 宗 生	漁撈民俗、民俗芸能
杉 本 裕 司	人間形成論、深層心理学	山 田 積 功	ドイツ語圏の文学・思想・芸術
鈴木寛之	口頭伝承論、民俗語彙論	渡 辺 功	心理学、視知覚、注意
積 山 薫	心理学、認知神経科学、発達		

認知哲学

「世界について理解しがたいのは、世界がそもそも理解可能であることだ」——かつて、ある偉大な科学者はこう語ったそうです。じっさい私たち人間の心は、世界について大小さまざまなことを理解し知ることができ、それによって世界を思いどおりに変えることさえできるのです。これは不思議ではないでしょうか。なぜそんなことができるのでしょうか。そもそも、人間の心と世界とはどんな関係にあるのでしょうか。——この「心と世界との関係」を、とりわけ認知的側面から、しかし科学的ではなく哲学的に、すなわち根本的かつ論理的に考えてゆくこと、それが認知哲学履修モデルにおける目標です。そのさい中心になるのは、

心・知識・言語という三つの観点です。すなわち、①心と意識の本性や物質世界のなかでの心の位置づけといった「心の哲学」の観点、つぎに、②知ることあるいはその高度な形である科学の本性という「知識の哲学」の観点、さらに、③心と世界を結ぶものであることばの意味や理解の本性という「言語の哲学」の観点、この三つです。これらの観点から見るとき、私たちの心と世界との間には、驚きの感覚に充ちたさまざまな謎が潜んでいるのです。こうした謎にアプローチするやり方をこの教育研究領域で学び、ともに挑んでほしいと思います。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	人間科学コースに進学し、認知哲学履修モデルで学ぼうとする人は、哲学的思考の基本を学ぶ科目や関連する学問を学べる専門基礎科目を選択して履修します。	哲学概論
2 年 次	〔前期〕入門的文章を用いて、文献を読み考えるための基礎訓練をします。また、知識や言語について考えるために論理学の初歩を学びます。〔後期〕（１）知性の働きやその高度な形である科学と、（２）ことばの意味やその理解について、哲学的に考えるための基礎を学びます。	人間科学基礎演習 論理学Ⅰ 認知哲学概論Ⅰ 認知哲学概論Ⅱ
3・4年次	学生と教員が同じ文献を読み議論しあって、心・知識・言語をめぐる問題を考えます。また、個別の問題をテーマとする講義（他大学教員による集中授業も）を聴き、自分で考える手がかりにします。さらに、コンピュータの原理や論理学を専用ソフトも用いて学び、知性や言語を考える手だてとします。そして、教員による１対１の指導のもと、卒業論文完成を目指します。	認知哲学演習 認知哲学特殊講義 論理学Ⅱ 課題研究Ⅰ・Ⅱ 人間科学中級演習

卒業論文テーマ例

「痛み」について／人間の行動における自由と決定／知と善／ドラえもんには心はあるか／一寸先は闇か／言語・行為・心／存在と知覚／心の言語ゲーム／私たちが過去に戻れない理由／人格の同一性の問題

大杉 佳弘先生（哲学）

自分が生きているこの世界が自分に感じられ、そして自分がものごとを考えることができ世界についていくらか知ることができること。日々の生活を送るときに当たり前のこととしてやり過ごすこうしたことを、自分がものごころについていることに気づいてふと不思議に思ったことがあると思います。こうした私たち一人一人が生きていることに根ざした根本的な問いを、科学が描いていることが満足できる仕方で答えてくれていないところを見定めて、納得ゆく理解を求めて明晰に問い考え抜くことを、共にしてもらえればと思います。



「私」とは何なのかを哲学しています

朝見 陽加（４年）

「哲学」にはどんな形容詞が似合うと思いますか。私は「ぞくぞくする」がピッタリではないかと思っています。大学で哲学を学ぶということは、高校の倫理の授業の延長？それはYESそしてNO。大学では、自分にとっての問い（不思議）についてじっくり考えていきます。哲学者の残したテキストに寄り添い、彼らの問いについて考えることは、ひいては自分にとっての問いの形をシャープにしていくことでもあります。考えるための道具を習得する「講義」、実践の場「演習」。これでどうして「ぞくぞくする」のかは、参加してみてものお楽しみ、ということ。

山下 晃平（４年）

自分以外の人間に本当に心はあるのか、世界は全て夢か幻のようなものなのではないか、物質である脳が心を持つなら機械も心を持つのではないか。哲学は、このような問いへの答えを学ぶ、というより、アプローチの方法を学ぶ学問です。学習を通じ、自分の思考が洗練されていくのを感じます。それは今後の人生にも役立つものでしょうし、その時得られる感動自体が、哲学の魅力の一つなのだと思います。

芸術学

私たちの誰もが、ふだん音楽を聴き、小説を読み、絵や映像を眺めます。演劇や芝居に熱中する人もいれば、美術館で静かに過ごすのが好きな人もいるかもしれません。

芸術学とは、ある人々にとっては、自分の好きな作品や気になる作品について研究する学問分野です。そしてまたある人々にとっては、そもそもなぜ私たちがそのような感性的文化を必要とするのか、芸術とは私たちにとって何なのか、あるいは感性とはどのようなものなのか、を考究する教育研究の領域となっています。

当教育研究領域ではまず、芸術の諸相について幅広い知識を持ってもらうことを目指します。地理的にも時間的にも隔たった人々の多様な芸術表現について知ることは、私たちの知見をおおきく広げ、人間に対する洞察を深めてくれることでしょう。また、芸術学を存立させてきた諸理論を体系的に学ぶことによってこの学問の存在意義を知るだけでなく、現代の視覚的、言語的、聴覚的環境を読み解くためのさまざまなヒントを得ることができることでしょう。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	芸術作品や文化現象についての芸術学的考察の諸例を示します。	芸術学概論Ⅰ
2 年 次	芸術の諸相に親しむと同時に、それらについて調査、研究、考察するための基礎理論を学ぶことによって、芸術学の全体像を把握してもらいます。	芸術学概論Ⅱ 芸術学演習 人間科学基礎演習
3・4年次	芸術の現象や歴史についてのより専門的な知識を身につけると同時に、それらについて実証的に、あるいは理論的に考察するための具体的方法を学んでもらいます。	芸術学特殊講義 芸術学実習 芸術学演習 課題研究Ⅰ・Ⅱ

卒業論文テーマ例

現代の企業文化における色彩の使用／芸術と共同体／コダウイの合唱作品研究／オペラ『ファウスト』におけるメフィストフェレス／遊びの文化論／音楽療法の可能性

木村 博子先生（芸術学）

有史以来芸術が絶えたことがない事実は、人間が本来美や感動を追求する生き物であることを示しています。芸術は人間を癒し、勇気づけ、精神をより高い次元に引き上げます。本教育研究領域では芸術の歴史や基礎理論も学びますが、芸術と人間、および芸術と社会との関係についても研究します。芸術について考えること、あるいは実践することは、自分自身に向き合い他者を理解する良い機会となるでしょう。

分と他者の関わりなど、芸術学的な分野以外でも新しい発見の場になるのではないかと思います。



3年生新歓コンパ、まずは美食・・・

中村 祐貴子（3年）

「芸術」は堅苦しいものだというイメージをまず捨ててみてください。写真や音楽、絵画は日常生活で普通に存在するものです。芸術を追及していくことは、自分を見つめ、人間とは何かを考えることにもつながります。

芸術学では個人で研究するだけでなく、地域での音楽療法を通して音楽を見つめたり、演奏会で音楽の効果をはかたりもします。その中で個人では考えもつかない発想や自



芸術学学生研究室にて、実習の準備



子飼サテライトでコミュニティ音楽療法の実習中

認 知 心 理 学

心理学は、人の行動を実際に測定することを通して心の働きを調べる実証科学です。そのため、認知心理学の学習では、実験・研究法・講義・演習等の授業を通じて、人間を客観的にとらえる考え方と方法を習得します。

心理学の実験演習を受講し、実験計画や統計処理を学び、実際にとったデータをその都度レポートとしてまとめる営みのなかで、常識として受容した心理学的知識を再体制化することになるでしょう。「本に書いてあった現象は本当に起こるんだ」とデータを実感できたら、実験家への第1歩です。このプロセスを通して、人の心の動きに関す

る新しい知見を生み出す力を身につけていきます。

学部での勉強だけでは足りないと思う人は、大学院社会文化科学研究科で心理学の研究をさらに深め、研究者を目指すことができます。

学部卒業後の進路として、人文系で就職可能な通常の進路に加えて、国家及び地方公務員の心理職、企業等の心理学関連部署への道も開かれています。また、実験演習などを通じて自然と身につくコンピュータ・リテラシーは、就職後も役立つことでしょう。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	心理学への導入	心理学概論Ⅰ
2 年 次	心理学用語の理解 研究法の習得、コンピュータ操作	心理学概論Ⅱ 心理学研究法Ⅰ・Ⅱ 人間科学基礎演習
3 年 次	英語による情報収集（論文読解） 実験方法の習得、機器操作の初歩 心理学諸現象とその研究方法の理解 興味あるテーマの発見	認知心理学演習 心理学基礎実験・総合実験 心理学特殊講義 課題研究Ⅰ
4 年 次	テーマの具体化 実験条件の組み立て 実験（調査）、研究論文完成	認知心理学演習 課題研究Ⅱ 卒業論文

卒業論文テーマ例 潜在記憶／運動知覚／陰影による奥行き知覚／日本語の文字認知／視覚と記憶／きめのlaciness／身体と視覚／視覚と触覚による知覚／音声知覚／音楽知覚／脳波（ERP）／表情認知

積山 薫先生（心理学、認知科学、脳科学）

あなたの見ている世界と、色盲の太郎が見ている世界とは、どちらがうのでしょうか。心理学ではこんな主観的な意識経験も、客観的に測ります。あなたが100パーセント区別できる赤と緑を、太郎は10回中何回間違えたかといった行動をエビデンスとして、心のはたらきを解き明かすのです。近年、心理学は急速に神経科学(脳科学)の一員としての側面を強くしましたが、人間の行動を観察することが原点であることは、今も昔も変わりありません。

折田 将俊（4年）

一般的に心理学というと、人の心の中を覗くことを学んでいるとイメージする人が多いと思います。しかし、私達がこの研究室で学ぶ心理学はそんなものではありません。例えば、テレビ等で最近取り上げられることのある目の錯覚なども、認知心理学の中の分野の一つです。

認知心理学とは、私達が普段の生活で行っている、見る・聞く・記憶するなどの行動について、実験・分析を通して理解していく学問です。日々の生活で当たり前のように行っているそれらの行動について深く知るといことは、私にとってとても興味深いものでした。

研究室では、実験を行ったり、論文を読んだりすることを通して認知心理学への理解を深めていきます。実験では統計を用いたり、論文は英語で書かれたものもあったりするので、研究室に入りたての頃は慣れずに大変な思いをすることもありました。しかし研究室の先輩は優しいばかりで、いつ質問してもわかりやすく教えてくださいました。認知心理学研究室は、先輩後輩関係なくとても仲のよい研究室なので、楽しく学習に取り組むことができます。良い雰囲気の中で興味のあることを学びながら、私は充実した日々を過ごすことができています。



授業以外に研究室で多くの事を学びます



両眼立体視実験の一コマ



脳波実験の一コマ

倫 理 学

誕生から死にいたるまでの間に、われわれが生活しているこの社会、呼吸しているこの文化のなかで、誰しもなにがしかのことを思い悩まずにはいないものです。その中でも、何のために生き、そのときどきに何をなすべきなのか、これはまさに、倫理にかんする「われわれの問い」です。それが倫理学という学問のなかで、人間であるとはどのようなことであり、社会はどのようなものでなければならないかなどの一般的な問に姿を変えて現れてくるのです。

学問とは「問うことを学ぶこと」でもあります。過去の著名な思想家たちに教をこうのではなく、かれらが問いかけたその姿勢を学び、倫理の「学」に踏み込むことができるならば、現代という時代、そしてそこに生きるわれわ

れの「生」の意味を、自分なりに理解することができるようになるでしょう。そのなかで、地球規模での環境破壊や、脳死や臓器移植、クローン人間、人間の尊厳、またいじめや児童虐待等の現代の倫理的諸問題を具体的に考察していくことも可能となるでしょうし、逆に、そうした問題を自分の問題としてひきうけて考えていくことによって、「私とは何か」についての理解もより深まっていくことでしょう。

日常の具体的問題から人生の真理にいたるまで、手短かな解決ですましてしまうのではなく、ことがらの核心にせまることができるように、「演習（ゼミ）」での討論などを通じてきたえていってほしいと考えています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	倫理的問題の本質や生じてくる原因を、欧米倫理学、日本思想、深層心理学等を通じて考察するとともに、理論的かつ実証的考察によって現在の諸問題の全体像を概観します。	倫理学概論 深層心理学概論
2 年 次	生命・環境・情報・技術等にかかわる、現代の先端的な倫理的問題について概説します。また、実証的研究に不可欠である社会調査の基礎の講義等も行います。	応用倫理学概説 社会調査法概説 社会人間学演習
3・4年次	倫理学の基礎と応用に関する基本的理解を前提にして、倫理学理論の歴史や方法について考察したり、生命・環境・情報の領域や学校や家族をめぐって生じる倫理的問題を理論的に掘り下げたり、調査解析によって把握することをめざす授業を行います。 また、卒業論文・卒業研究に向けて、3年次から個別指導の時間を作り論文作成などの支援をします。	倫理学演習 倫理学応用演習 社会調査実習Ⅰ・Ⅱ 社会人間学特殊講義 課題研究Ⅰ 課題研究Ⅱ 卒業論文 卒業研究Ⅰ 卒業研究Ⅱ

卒業論文テーマ例 リスクマネジメント／セックスワーク／格差社会と労働／死刑制度／結婚について

田代 美穂子（4年）

倫理学分野では、高橋教授、篠崎教授、田中教授、杉本准教授から、生命倫理や環境倫理、古代ギリシア思想、カント哲学やビジネス倫理、さらには人間の深層心理などたくさんの分野を学ぶことができます。社会における規範・ルールである「倫理」は、私たちの生活とは切っても切り離せないものです。ですから、日常の中でもちょっとした問題意識を持って生活することで、さまざまな課題が発見できます。学生の研究テーマも終末期医療や美容整形、環境倫理思想、自殺、メディア倫理など多岐にわたります。普段は学部生から院生の方まで、学年の垣根を越えて一緒にゼミを行うこともよくあり、違った観点から新しい発見ができます。また、コーヒーを入れてみんなで一服したり、花見やコンパを催したりなど、楽しいイベントもあります。学生研究室は改築が済んだばかりで、綺麗で勉強にも憩いの場にもってこいの環境です。4人の先生方もそれぞれ個性的で和やかな雰囲気なので、とても居心地のいい分野だと日々感じています。

社会や人間の内面について興味がある方はぜひ一緒に勉強し、議論を通してお互いの興味・関心を深めていきましょう。

高橋 隆雄先生（倫理学）

倫理学での学習内容はかなりバランスのとれたものといえます。それは、まず、倫理学の基礎的・理論的な領域についての授業から、生命や環境といった領域に関わる現代の倫理的諸問題について考えていく応用部門の授業までをカバーしていることと、西洋だけでなく東洋の倫理学説も扱っていることです。また、課題研究Ⅰ・Ⅱなどでは個人指導が重視されており、それぞれの学生の関心に応じた研究ができる体制がとられています。



篠崎教授による倫理学演習

社会学

人間は社会のなかで社会生活をしながら生きています。その社会や社会生活、そしてそれを営む人間を研究する学問が社会学です。当たり前と思って日々すごしている社会生活のなかには、例えば結婚退職するのが男性ではなくて、なぜ女性なのか、少子化が進むのはなぜなのかなど、その理由を知らないことが案外多いものです。

21世紀に更なる飛躍が期待されている社会学は、このような疑問に対して、意外な答えを出していきます。一見つながりがなさそうに見える多くのことがらが、実は相互に密接につながりあっていることが多いものです。ミステリーの謎を解くような楽しみは、社会学を本気で学んだ人にしか味わえない楽しみでしょう。

社会学の楽しみは、無限ともいえる広がりをもっています。基礎的なところでは、人間とは何か、人間の心理と社会や文化とのつながりは何か、社会はどのようにして成り立つか、などの根本的ともいえる疑問に対して答えを見つけ出していく楽しみです。

さらに次のような応用問題にも取り組みます。今日の家族・福祉・医療・教育・政治・宗教・民族(移民)問題。学歴社

会・企業・職業と労働・余暇・マスコミとインターネット・現代映像・文化・犯罪と非行・流行などなど。数え上げればきりがありません。

社会学は書物から学ぶだけではありません。課題解決の方法や解決の技術や技法を、フィールドでの調査実習を通して生きた知識として学び、生きる力として身につけることができます。その経験が、社会学を学んだ人の将来の職業生活や家庭生活における「強み」にもなるのです。

授業は受身で学習する形式よりも、学生による発表や報告、討論を多く取り入れ、能動的に参加するゼミ形式を重視しています。実習ではアンケート調査やインタビュー調査によってデータを収集する技術、パソコンでそれを分析する技術を磨きます。

この実習を通して、企画立案・実施・役割調整とリーダーシップ、文書の作成・成果のプレゼンテーションなど、職業生活で求められる重要な基礎能力が身につきます。

卒業後の進路は、このような教育の成果として身につけた広い視野と深い専門的知識、企画力と行動力を活かせる広汎な部門に及んでいます。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	さまざまな社会現象に対する社会的な考え方を知り、初めて社会学の世界に触れます。	社会学概論Ⅰ
2 年 次	人間や社会、文化についての社会学の基礎を学びます。	社会人間学演習、社会調査法概説、社会学概論Ⅱ
3 年 次	各自が関心をもつテーマに沿って、社会学の応用的知識を獲得して研究を深め、社会調査の技術を磨きます。	社会人間学特殊講義、現代社会分析演習、社会調査実習Ⅰ・Ⅱ、社会学演習
4 年 次	教員の指導を受けながら、それまでの蓄積をもとに、卒業論文や卒業レポートなどに取り組みます。	社会人間学応用演習、課題研究Ⅱ、卒業論文 卒業研究Ⅰ・Ⅱ、

卒業論文テーマ例

日本における『冬ソナ』ブームと韓国文化の浸透／熊本県のニートの実態とその対策／犯罪と近代化／リスクコントロールの時代／ロマンティックラブ・イデオロギーのゆくえ

松浦 雄介先生 (社会学)

私たちは誰しも社会のなかで生きていながら、ふだんはしばしばそのことを忘れてしまいます。その意味で、社会とは空気のようなものです。高い山に登ったときに空気存在を意識するように、それまでと違う環境に直面したとき——たとえば進学、就職、冠婚葬祭、外国旅行など——、人は社会の存在をはっきりと意識します。社会学は、目に見えないけれども、しかし確かに自分を取り巻いている社会という存在を方法的に明らかにする学問です。

柳瀬 亜由美 (4年)

社会学は人間や社会という概念から、身近な出来事までを対象として研究しています。例えばSNS(mixi等)や婚活。現代になぜそれらの問題が起こり、何をもたらしたのか？そもそもそのように考えるに至ったのはなぜか？文献研究やインタビュー調査、ゼミでの討論を交える中で自分の問いの答えを追求してゆきます。先生や先輩・後輩の仲もよく、歓送迎会などのイベントでも交流を深め、楽しく学んでいます。社会学を学んで、他の人とは違った新しい視点で世の中を覗いてみませんか。



卒業論文発表会の様子

文化人類学

文化人類学は旅に似ています。ただ、文化人類学の旅は少々特殊なものです。旅先で出会った自分とは異なる人びとの世界に魅了され、その世界の細部へと分け入りながら、自分で旅のルートを模索せねばならないからです。最初は誰でも不安なのですが、その不安は自信に変わっていきます。旅の記録とも呼ぶべき民族誌を助けにしながら、教室の仲間とあれやこれやと悩みつつ、自らの旅のルートを見つけていくのがこの学問の面白いところです。

文化人類学には旅先案内人としてシンジルトと慶田勝彦があり、各人が演習や特殊講義等を通じて文化人類学に関する基礎的な考え方について多角的に授業をします。大学院進学や文化人類学を専門とする留学などにも対応した教育になっています。学部から文化人類学を専門に教育している大学はそれほど多くはありませんから、それだけでもユニークな教育研究領域であるといえるでしょう。

シンジルトは、主に中国の西部多民族社会における集団範疇と自然認識の展開を研究しています。前者に関して、少数民族集団の間で生じる土地紛争などの場面において、「部族」や「民族」といった集団範疇がいかに関与している

かについて、当事者たちの会話や主張の文脈を整理しながら研究してきました。これに加えて現在、動物（家畜・その他）や植物そして他の自然物とのあるべきとされる接し方をめぐる地域住民の説明や解釈を収集し、そこでみられる彼らの自然認識のあり方がいかに生成され、いかなる多様性をもつかを考察しながら、彼らの境遇と論理を理解していこうとしています。

慶田は、主に20世紀初頭から現在にいたるまでのケニア海岸地域における歴史的な動態を研究しています。特に、妖術、憑依、祖霊といった社会の影のような領域の研究を通して人間が作り出す文化の複雑さと滑稽さに驚くと同時に、様々な困難を抱えた現代社会をシリアスに、しかしユーモアをもって生きている人びとの姿に感銘を受けています。その人びとの社会的実践とネットワークのあり方の変遷をローカルな現場から描くことが私の課題です。また、文化人類学の歴史、非西欧世界のポップ・ミュージックやサブカルチャーにも関心があり、いろいろな領域における文化人類学的なアプローチの可能性を模索しています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	文化人類学の対象、方法、基本概念について学びます。	文化人類学概論Ⅰ
2 年 次	文化人類学の基礎的な知識と実践についてを幅広く学習します。	文化人類学概論Ⅱ 社会調査法概説
3 年 次	各人の研究テーマの設定と研究方法について学習をすすめます。	文化人類学演習 文化人類学応用演習 社会調査実習Ⅰ、Ⅱ
4 年 次	スタッフの指導を受けながら卒業論文に取り組みます。	課題研究Ⅱ 社会人間学応用演習

卒業論文テーマ例 「樹木葬」現象をめぐる民族誌的考察／ギャングスタ・ラップを通して見る現代アメリカ／映画規制にみる映画作品の役割／見えない世界への旅／リアリズムとしての山下敦弘映画

濱口 大智（4年）

私が文化人類学と初めて出会った時は、本当に難しい学問だと感じました。そこに登場するのは、自分が全く知らない世界、異なる文化だったからです。ただ、それらを理解していくうちに、文化人類学に興味を感じるようになりました。文化人類学が対象とするものは、決して私たちと関係のない世界ではなく、異文化も必ずしもはるか遠いところにあるのではなく、私たちが日頃経験する生活の中にもたくさん溢れています。

現在、3・4年生、院生を対象とした文化人類学演習では一冊の文献に焦点を当て、毎回発表者とコメントーターを決めて議論を行っています。一人で文献を読み進めるだけでは理解できない点や、自分とは違った考え方、物事の捉え方を学ぶことができ、共に理解を深め合っていくことができます。その他にも、各自がそれぞれ興味を持つテーマについてゼミ形式で研究発表する機会もあり、お互いに刺激合っています。

現在、私が関心を持っている研究テーマは、中国におけるインターネットユーザーのナショナリズムについてです。近年、中国においてはインターネットが急速に普及しており、そのことがナショナリズムにどのように影響しているのかを、「反日感情」の動向を分析することで、明らかにしていこうとしています。

中野 歩美（4年）

「文化人類学って、いったい何を学んだらう？」そのような疑問を持つ人も少なくないのではないのでしょうか。実際、私もその一人でした。文化人類学のテーマは、私たちの身の回りにあふれています。文化人類学は、自分が当たり前だと思っている習慣や、動作、ものごとの捉え方を、

自分とは異なる文化の人々について知っていく中で、見つめなおすことのできる学問です。はじめは文化人類学を「難しそう」「とっつきにくそう」だと思っていた私ですが、こうした文化人類学のおもしろさに気づいてからは、すっかり夢中になってしまいました。

現在は、文化人類学演習で、毎回発表者とコメントーターを決めて、一つの文献をみんなで読み進めています。私が考える演習の一番の魅力は、自分が興味を持った点についてさらに議論を深めたり、他の人たちがどのような視点から文献を読んでいるのかを知ることができたりする点です。自分ひとりでは難しくて分からないことや、気づけない切り口を、議論を通してみんなで考えていくことができるので、毎回新しい発見があり、とても楽しいです。これからも、おもしろい先生や、頼りがいのある先輩、愉快的仲間たちと切磋琢磨していきながら、文化人類学にハマっていきたいと思っています。



文化人類学教室の新入ゼミ生歓迎会の様子

地域社会学

私たちは、ある一定の地域社会の中で、様々な人間関係や集団をつくりながら、一人では解決できない生活諸課題を処理・解決しながら共同生活を営んできました。

この共同生活を営むシステムや空間的広がり、時代や社会の発展状況によって変化してきます。車や飛行機などの交通手段が発達していない時代や社会では、ほとんどの人々の生活は、農林業を軸に生まれ育った集落社会の中で完結していました。しかし、現在の高度産業化社会の日本では、進学や就職などによって国内各地のみならず外国にも移動して暮らします。また、食べ物や衣類などの生活物資も国外にまで依存しなければ、暮らしが成り立たない状況も生まれています。暮らしの仕組みやシステムが大きく変化し、地域社会での人々の暮らし方や考え方も大きく変わりました。有史以来の大変動期です。

21世紀に暮らす我々は、このような社会と暮らしの大変動期の中で、様々な現実的課題に直面しています。人口移動にともなう都市の過密問題と農山村の過疎問題。グリーンツーリズムや「マチづくり」などの地域振興政策。産業化が引き起こす出生数の低下と少子化社会の問題。家族・世帯の極小化と高齢者福祉問題。ダム開発などの地域開発事業と自然破壊などの環境問題。農薬汚染や添加物など「食と農」など暮らしの安全性問題。自給率の低下や後継者不足などの農業問題と、世界一の飽食状況にある日本人の食生活との矛盾。市町村合併にともなう地域自治のあり方と政治意識。このほか

地域社会における医療・教育・職業・余暇など、日常の暮らしと密接の関係する問題が山積みされています。

地域社会学は、暮らしや地域社会の大変動の歴史的要因の分析のみならず、現実の具体的課題について、真正面から取り組む学問です。書物から学ぶだけでなく、フィールドに出て多くの人たちから生きた知識や経験を学び、具体的に課題に取り組む調査法や技術を調査実習として学ぶことが出来ます。また、文献解読や講義だけでなく、様々なセンサスや統計資料を読みこなす力をつけます。さらに演習形式の授業による発表や討論によって、自分の意見や主張を論理的に組み立て、データに基づく説得力のある論を展開できる学力を磨きます。

地域社会学の持つ行動力と実証主義的性格は、卒業後の進路としても専門性を生かした様々な職種を開拓しています。民間では、新聞・放送、シンクタンク、地域コンサル、旅行社、銀行・証券・損保などの金融業、製鉄所などの製造業など非常に幅広く活躍しています。一方公務員の職種では、国や自治体の一般職、公立や私立の教員、地域振興政策系の政府系特殊法人、自治体や民間の社会福祉施設、また、近頃は環境や農業系のNPO法人や事業体に進む者もいます。当然、大学院の進学者もいます。

このように地域社会学は、幅広い知的関心と現実的・行動的な資質を生かせる教育研究領域です。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	地域社会の原型と歴史的変化について学びます。	地域社会学概論Ⅰ
2 年 次	現代の地域社会の特質と課題について学びます。	地域社会学概論Ⅱ 社会調査法概説
3 年 次	各人の関心のあるテーマに沿って学習します。	社会調査実習 地域科学演習1－A
4 年 次	教員の指導を受けながら卒業論文の作成に取り組む。	地域科学特殊講義 課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例 白川の環境問題に対する地域住民の参加／コミュニティ形成と村おこしの相違／農業の兼業化に関する一考察一事例：熊本県小国町／メディア媒体としての新聞の今後

徳野 貞雄先生（地域社会学、農村社会学）

いろいろな地域課題について活発に議論をしています。具体的な調査地に行ったりアンケート調査などをする人も多く、行動的な雰囲気の良いゼミです。



住民の方との共同調査

田山 奈津美（4年）

地域社会学・農村社会学について研究されている徳野先生ですが、それ以外の社会学や他分野についても解りやすい言葉を用いながら丁寧に教えてください。地域社会学ではまず社会の基本構造である「村落」や「家族」について学び、3年生から本格的に実地調査に参加します。実際に農山村に足を運び調査を行うことで、農山村の現状や課題をより具体的に、多角的に捉えることができ、また老若男女問わず住民の方にお話を伺うことで様々な「人生」や「価値観」に触れることもできます。このように授業や文献購読だけでは学ぶことのできない「現場の声」を体験できることがこの研究室の魅力であると考えています。また、食と農の問題にも強い関心を持つ学生も多く、調査に伺った際に農家の人達から苺やトマトなど農産物をいただくこともあります。これが地域社会学研究室のもうひとつの魅力です。

農山村や家族に興味を持っている人だけでなく、行動力を身につけたい方、知識・視野を広げてみたい方ぜひ「地域社会学」に一步踏み込んでみてください。

民俗学

民俗学は、ふだん私たちが何気なく行っている慣習やしきたり、言い伝えなどの由来や歴史的な変遷の過程を明らかにし、その現代における意味について考える学問です。聞き取り調査や祭礼行事の参与観察などのフィールドワーク

と、文献研究とを共に重視し、国内各地はもちろん、日本に近接するアジア諸地域の民俗文化も比較研究の対象として、日本社会・地域社会の抱えるさまざまな課題の解決、地域振興における民俗文化の役割などについて追究します。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	民俗学に関する基本的な知識を身につける。 民俗調査の範囲について学び、民俗調査法の初歩の知識を身につける。	民俗学概論Ⅰ
2 年 次	民俗学に関する幅広い知識を身につけ、民俗調査の方法論について学ぶ。 演習形式の授業により、専門分野に関する体系的な知識を身につける。	民俗学概論Ⅱ、基層文化論演習、 地域文化論演習、社会調査法概説
3 年 次	調査実習によって民俗調査の基本的な技術を体得する。 2年次で学んだ知識と課題を深化させるための演習、特殊講義により問題関心を広め、各人が自身の研究課題を設定し、4年次の卒業論文へ結びつけるようにする。	社会調査実習Ⅰ・Ⅱ、地域科学演習ⅠB、 地域科学特殊講義A
4 年 次	各人が具体的な研究テーマに沿って卒業論文を作成していく。 学生と教員との討議および演習形式での中間発表を通じて各人の論文作成作業を補助する。	地域科学演習ⅡB、地域科学応用演習

卒業論文テーマ例 演者と観客 一高千穂夜神楽の観光資源化一／水神祭の変遷／現代の俗信について／怪物館 一変遷期の異空間一／天草の女性と島外出稼ぎ／日本人と鳩／妓楼の日常生活／伝説の変容に関する一考察一西原村「寄姫の滝」を事例として一

鈴木 寛之先生（民俗学）

民俗学では学生自身の問題意識を最も重視し、各人の関心によって調査・研究できるように心がけています。それぞれの地域に伝承されている文化の調査・研究の経験を積むことによって文化財行政、博物館の学芸員、また、世界の民俗社会・文化の研究を活かして国際的な場で活躍できるようにしています。



神社の境内にて、祭礼や神事についてのお話をうかがう

大島 裕梨（4年）

「鏡餅は何故飾るのか」、「学校の怪談は何故流行ったか」、そう考えたことはないでしょうか。身近すぎて気付かないだけで、私たちの生活には多くの疑問が転がっています。そういった疑問から日常を明らかにし、それが時代に流されて消えてしまう前に書留めておく、それが民俗学なのです。民俗学では、現地に行く、人々に話を聞くといったフィールドワークが研究の核となり、かなりのエネルギーを必要とします。しかし、対象に直に触れることで得られるものも多く、フィールドワークをして初めて分かることも多いのです。また、研究テーマも興味・関心さえ持てば様々なことを取扱えるということも民俗学の大きな魅力です。



公民館での、地域の民俗に関する聞き取り調査の1コマ

地理空間学

地理空間学は、自然・人文両現象が相互作用を通じて地表面上に織りなす、さまざまな空間的構造にみられる普遍性と特殊性を研究する学問です。従って自然から人間社会にわたる広範な分野が研究対象になります。研究目的によって対象は地球全体から小集落まで、さまざまなスケールが考えられ、それに応じて研究方法もさまざまです。概してスケールが小さい場合は、研究上必要なデータを自らが野外調査で収集しなくてはならず、スケールが大きい場合は既存データを収集するのが一般的です。このようにしてデータを収集し、研究目的に整合するように解析するためには、データ収集方法と並んで相応の解析技術も身につける必要があります。それゆえ本教育研究領域では、野外調査による観察・データ収集は無論のこと、地形図・空中写真

の利用・判読を実習に組み入れた講義を行っています。また本研究室に備え付けのパソコンを用いてのデータ解析や地図作製が行えるような実習も講義の中で行っています。ただし、データ収集や解析技術だけに長けていても研究できません。卒業論文のテーマを各自がきめて、論文の完成に向け邁進するために、研究目的を明確にし、適切な研究方法を確立するための勉強が必要です。ゼミや講義は無論のこと、講義外の時間でも研究室で、教員、先輩らとの活発な討論の場が生まれ、地理学的センスを培う機会はいくらでも求められます。内外の風土に学生らしい新鮮なメスをあて、新しい学問の姿を創造してほしいと思います。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	地理学の対象、地域概念、そして人間の経済的営みによる地域差を理解する。	地理学概論
2 年 次	(1) 自然地理学・人文地理学・地誌学に関して、基礎的な知識を身につける (2) 調査実習により、フィールド調査と分析の基礎を学習する	人文地理学Ⅰ 自然地理学Ⅰ 地理調査法概説 地誌学 地理調査実習Ⅰ・Ⅱ
3 年 次	(1) 自然地理学・人文地理学に関する専門的な講義を受講することにより、より幅広い知識を身につける (2) 2年次よりも問題意識と課題を明確にし、卒業論文に結びつけることができる調査実習を実施する (3) 課題研究指導および演習により、地域分析能力を身につける	人文地理学Ⅱ 自然地理学Ⅱ 地域科学演習Ⅰ(C) 課題研究Ⅰ 地理調査実習Ⅰ・Ⅱ
4 年 次	各人の具体的な課題に沿って卒業論文を作成していく。その際、方法論、資料収集、論文構成などさまざまな点で、個々の学生と教官が討議を行う。	課題研究Ⅱ 地域科学演習Ⅱ(C) 卒業論文

卒業論文テーマ例

水害被災地居住者が持つ転出入の意識に関する地理学的考察／熊本県における保育所利用者の送迎行動に関する地理学的考察／熊本市の市電沿線における住民の交通手段選択／熊本県球磨地方における焼酎製造業の存立基盤／宮崎県野尻町における農業構造の変遷／熊本市に編入合併された旧飽託郡四町における旧町ごとの地域差

寶月 拓三先生 (地理学)

大学で勉強する地理学は、高校での教科としての地理とは内容が異なり、単にどこではどんな産物あるいは現象がみられるかということよりも、ある現象がなぜ限られた地域にしかみられないのか、他の現象とどのような関係をもってその地域に現れるのか、など、現象の裏にある発生のメカニズムを解き明かすことに主眼があります。そのため、高校で地理を学習してなくても、大学で地理学を十二分に勉強できます。何よりも大事なのは、「何故だろう?」「何故かしら?」という好奇心が旺盛であることも知れません。

佐藤 光 (4年)

高校の地理と大学の地理学は違います。高校で地理が好きだった人が大学の地理学を好きになるとは限りません。逆に高校の地理を嫌いだった人が大学の地理学も嫌いになるとも限りません。とにかく、地域を見ることに興味があれば、大学の地理学を楽しめると思います。1、2年次で、地理学に関する講義を受けて、具体的に自分が研究したいことが見つければ、3年次からどんどん研究していければいいと思います。1、2年次で見つからなくても、地域を見るのが好きならば、専門的に地理学を学んで損はないで

す。また、地域を通して社会活動や経済活動を見ていくことも出来るので、就職する前に地理学を学んでおくことは非常に役に立つことだと、僕は思います。さらには、自然地理学と呼ばれる分野では、文学部でありながら理系的な内容も学びます。だから、地理学は理系の人にも楽しめるはずで、理系は不得意という人は人文地理学の分野で専門性を高めていけばいいのです。とにかく、地域を見るのが好きだという人は地理学の分野で自分のオリジナリティを発揮してください。



調査実習: 調査合宿でのミーティング (荒尾市)

歴史学科

歴史はダイナミックな構造体

歴史の研究は、過去の事象について、実際はどうだったのか、当時の社会でどういう意味を持っていたのか、またそれが今日どういう意味を持っているのかを実証的に研究し、これをとらえて、時代という矛盾にみちた巨大でダイナミックな構造体を把握する科学です。個々の成果が集約され、解釈が加わって、ようやく一つの歴史像ができあがります。

歴史像の構築を目指して、熊本大学の歴史学科は、アジア史、西洋史、文化史、日本史、考古学の5つの教育研究領域を備えています。皆さんは2年次に自らの希望に基づいていずれかを選択し、専門的学習と研究を始めます。

つながるアジア史と西洋史

歴史学科では、世界を一つのまとまったシステムとしてとらえています。世界の歴史がそれぞれに個性をもった各国・地域の相互に影響しあう仕組みの中で展開してきたことをふまえ、広がりのある歴史研究を目指します。このようにみると、アジア史と西洋史は密接にかかわっています。

柔軟な思考の文化史

こうした見方とは別の角度から歴史を考えるのが、文化史学です。ここでは、近代世界形成期の社会思想を中心として、グローバルな視野で学習します。比較史・相互交流史などの方法を用い、知・人権・交流をキーワードとした多面的なアプローチによって、柔軟な思考態度と国際的視野を身につけることをめざします。

実証的作業の日本史・考古学

歴史学の基礎にある「文字」と「もの」という根本資料をもとに、実証的作業を積み重ねて歴史を組み立てていくのが、日本史・考古学の世界です。ここでは、古文書講読や遺跡の発掘調査などが、教育の大きな比重を占めます。

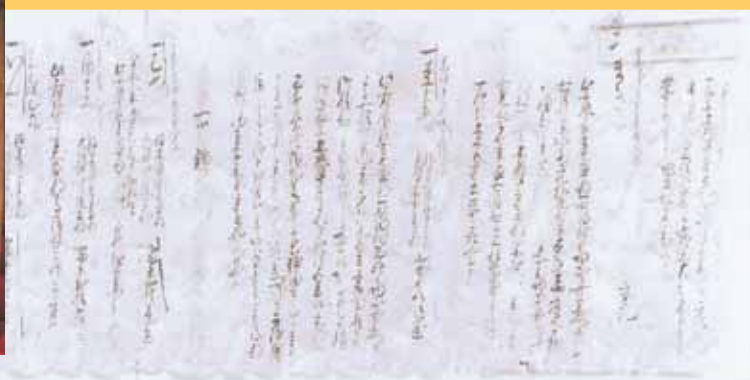
このように歴史学科の教育研究領域はそれぞれに特徴をもっていますが、どの領域を選ぶにしても、史料・資料の収集と、これを分析するための方法を磨くことが鍵です。そのためには、古文書、漢文、外国語、古典語などの読解力も要求されます。こうした鍛錬の末、4年次には各自の学習と研究の成果を卒業論文として提示することになります。

社会人として

歴史学科の卒業生の進路は、官公庁・各種団体、博物館学芸員、教職、マスコミ・出版・印刷業、商社、製造・建設業、情報・サービス業、金融・保険業、大学院進学等です。



サン・タマン修道院所領明細帳（9世紀）
ヴァランシエンヌ市立図書館所蔵



天草町上田家にのこる「キリシタン宗門改状」（17世紀初め）
古文書実習（日本史）で採集したもの

教員名及び専門領域

足立啓二	中国政治・経済史
小林幸夫	中国近代史
伊藤正彦	中国政治・社会史
中川順子	近世・近代イギリス社会史・都市史
三瓶弘喜	近現代アメリカ社会経済史
丹下栄裕	中世ヨーロッパ社会経済史
小松裕	日本近代思想史

吉村豊雄	日本近世政治経済史
稲葉継陽	日本中世社会経済史
三澤純	日本近代政治社会史
甲元真之	東アジア考古学
木下尚子	環中国海地域の考古学
杉井健	日本考古学

アジア史学

アジア史は、中国を中心とする東アジアを主な対象としています。

日本社会が出来上がる上で、中国文化は大変大きな役割を果たしました。それは稲作農業・律令政治体制などに止まりません。今でも私達は漢字熟語という中国文化装置で、ものごとを考えています。日本を考える上で、アジアは欠かせません。

同時に、同じ文化を材料としながら、日本と中国は、人類史的に見て対照的な社会を発展させました。巨大な官僚制国家体制を維持し続けた中国と、戦国の分裂時代を経て

ムラや藩を単位とする幕藩体制を生み出した日本。東アジアの歴史を追究することは、人間の社会の発展の仕組みに光を当てることになります。

国際化の時代である21世紀は、世界全体から東アジアの動向が一層注目される時代になるものと見られます。急速に変貌する日本社会は、東アジア社会の中でどのような位置を占めるのでしょうか。

アジア史研究室は、中国の古代から近代に至るまでの基本史料を準備し、自分のテーマを自分自身で解きあかしたいという学生の皆さんをサポートします。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
特色：漢文資料講読に基礎を置く、積み上げ型の指導。		
2 年 次	アジア史の基礎知識を修得。漢文史料の読解力を養う。	アジア史概説、世界システム史基礎演習、世界システム史講読
3 年 次	調べ、発表し、討論する力を養う。研究テーマをみつける。	世界システム史演習、世界システム史特殊講義、課題研究Ⅰ
4 年 次	卒業論文を作成する。	課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

南朝の戸籍 / 宋朝の対祠廟政策 / 宋代の帳籍 / 南宋期における小農民の再生産可能規模 / 元代の軍戸制 / 明代の朝儀 / 明代の使用人 / 中国近世の冥界観 / 清代中期の土司 / 清代の客家 / 婚姻にみる近代中国 / 橋樑の中国社会認識 / 現代中国の企業経営 / 現代中国の環境問題 / 現代日中関係論議の性格 / 高麗の国家機構 / 朝鮮家族制の研究

小林 幸夫先生（中国近代史）

私どものアジア史は、東アジア地域の中での中国、そして日本への関心に立脚しています。研究のための基本史料は、質的に首都圏や近畿圏の大学に遜色ありません。豊富な史料を活用して行われる少人数の授業を核として、教員と学生との交流と自由な討論を生かしながら、与えられた課題をそつなくまとめること以上に、自分をとりまく現実に対して積極的に関与し、そこから問題を発見し、論理的に分析し、解決していくことのできる卒業生を送り出したいと思います。



書庫で漢籍史料を閲覧

山本 良輔（4年）

私たちアジア史研究室では、東アジア地域を対象とした研究を行っています。研究対象としている地域は中国だけでなく、朝鮮史など幅広い領域から、自らの興味・関心にしたがって研究テーマを設定し、飽くなき探求心と情熱を持って取り組んでいます。

研究室のメンバーはみな個性豊かで、いつも話題が絶えない非常に風通しのよい研究室です。また夏合宿などを通じて交流を深めています。しかし、講読や演習では、みな真剣に取り組み、各々が研究テーマの解明に向けて切磋琢磨しています。

アジアの歴史に興味がある方は、ぜひ、アジア史研究室に足を運んでみてください！



2008年9月 天草合宿 老岳山頂にて

西洋史学

現代社会の問題を議論するときに、欧米社会の事柄がよく先進的な例として引き合いに出されます。アメリカではこうだ、イギリスではどうだといった調子です。「はいはい、イギリスやアメリカは偉い」と言いたくなるでしょうし、何だかもう欧米のことは判ったような気になるかもしれませんが、ちょっと待った。実際はどれだけ欧米社会の内実や歴史を理解した発言なのでしょう。また、どうして欧米ばかりを「基準」にする必要があるのでしょうか。そもそも「先進」って何だろう。

ここ熊本大学文学部の西洋史では、等身大のヨーロッパ・アメリカ像を描くようにいつも言っています。また、西欧は

絶対ではなくあくまで一つの地域だと考えています。つまり、人権宣言や産業革命といった「美辞麗句」を越え、ヨーロッパ・アメリカ的世界の歴史をトータルに、つまり表も裏も、建前も本音もひっくり回して理解しようとしています。意味のある日欧比較の作業も、それではじめて可能になるのではないのでしょうか。本研究室は3つの領域を研究教育の軸にしています。ヨーロッパ中世史、イギリス近世・近代史、そしてアメリカ近・現代史です。学生諸君はこの3つの軸を手掛かりにして卒業論文のテーマを自由に探すことになります。先生の仕事を横目で見つつ自分のエリアを開拓して下さい。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
特色：欧米の研究書講読に基礎を置く、積み上げ型の指導。		
2 年 次	ヨーロッパ・アメリカ史の基礎知識の修得。	西洋史概説、世界システム史基礎演習、世界システム史講読
3 年 次	調べ、発表し、討論する力を養う。研究テーマをみつける。	世界システム史演習、世界システム史特殊講義、課題研究Ⅰ
4 年 次	卒業論文を作成する。	課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

中世の聖人崇敬／魔女狩り／近世イングランドにおける民衆娯楽／近代スペインにおける地域ナショナリズム／植民地映画にみるフランス帝国主義の文化／ニューオーリンズ・リンチ事件とアメリカ社会



イタリア実習旅行（ローマ、フィレンツェ、シエナ）

屋宜 宣淳（4年）

西洋史を学ぶ場合に必要となるのが、英語をはじめとする外国語文献や一次史料の読解です。当たり前のことのように思えますが単に訳せばいいというものではありません。たとえば、cornという単語を見たとき、すぐにトウモロコシと訳すと痛い目にあいます。トウモロコシがヨーロッパに伝わるのは大航海時代の頃であり、中世でcornは大麦、小麦などを意味します。つまり、歴史的背景を知らなければ誤読のおそれがあるのです。もちろんはじめからそういった知識を知っているわけではありません。ゼミや演習など、大学での学びの中で身に付けていくのです。また、研究室旅行で実際に欧米社会に触れるという機会もあります。

研究室合宿を通じて仲間と親睦を深めることもできます。ぜひみなさんも西洋史研究室で充実した学生生活を送ってみませんか。

三瓶 弘喜先生（近現代アメリカ社会経済史）

西洋史の最大の魅力は、時間と空間を超えて、私たちの生きている社会とは全く異なる世界へ、足を踏み入れることができることです。見たこともないような自然や風景、そしてそこで展開されるたくさんの文化や人間の営み。こうした多様な世界に接することで、これまで日本にいて当たり前だと思っていたことが実は当たり前ではなく、いろんなものの見方や考え方、価値観があることを発見しましょう。このような出会いを通じて、逆に日本社会の特徴が見えてくるはずです。世界の広さを感じながら、たくさんの異文化社会の人間と対話してみること、これは本当にエキサイティングですよ。



ゼミで原書に挑戦だ！

文化史学

歴史学科の中でも、文化史は、とてもユニークな分野です。第一に、文化史では、高校までに習ったことがない“もう一つの歴史”を学びます。それは思想史です。歴史、とりわけ「近代」を生きた歴史的個性としての人物の思想を研究対象にします。彼ら／彼女ら（もしくはそうしたくくり方になじまない人々）が、社会の中で何を考えどう行動したのかを考察します。

第二に、文化史は、日本を中心として、「文明」「進歩」「自由」「ナショナリズム」など、「近代」を支えてきた

思想を手がかりに、「近代」という時代の意味を考え、「近代」を相対化することを目指しています。

第三に、マイノリティ問題やジェンダー、デモクラシー論など、現代的課題も積極的に取り上げ、現代を生きる上で必要不可欠な社会的関心と現実的感覚を磨き上げます。

思想史を中心に幅広い学習ができる分野は、他の国立大学の中にはほとんどありません。さあ、文化史の扉をノックしてみませんか。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
特色：卒業論文の作成に向けた2年次からの一貫指導。		
2 年 次	調べ、読み、話し、書くための基本的力量を養う。	世界システム史講読・基礎演習、文化史概説
3 年 次	基本的力量の更なる充実をめざす。研究テーマをみつける。	世界システム史演習、世界システム史特殊講義、課題研究Ⅰ
4 年 次	卒業論文を作成する。	課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

「国技・相撲」の誕生／手塚治虫論／平塚らいてう研究／石川啄木の社会思想／ナチズムと自由／ナショナリズムの現在／二本木遊郭研究／ハンセン病と宗教／戦争と音楽ー山田耕筰を中心にー／「オリエンタリズム」考／原爆認識の歴史／長谷川町子研究



文化史研究室恒例のキリタン鍋を囲んで

小松 裕先生（日本近代思想史）

文化史、と聞くと、「正倉院鳥毛立女屏風」とか、「大徳寺大仙院庭園」とか、教科書にたくさん出てくる建築・美術・文学作品などを暗記しなければならなかった苦しさを思い出し、思わず身構えてしまうかもしれません。しかし、そうした文化史イメージは今すぐ捨ててください。私たちが扱うのは人間です。「近代」を生きた人間の意識や精神、文化を創り政治や社会・制度を支えた思想などが基本的な研究対象です。文化史に来て魅力的な歴史的個性と出会い、語らってみませんか。あなたの人生が豊かになること請け合いです。

火野坂 嵩之（社会文化科学研究科博士前期課程1年）

文化史は近代以降の思想家たちを主に取り扱います。

思想家、と聞くと「小難しいことばかり並べて、私たちの日常には関係のないことばかり言っている人たち」との印象があるかもしれません。けれど思想家たちは、決して私たちに無意味なことばかりを述べているわけではありません。

彼らは私たちと同じように、共通して「しあわせ」を求め——そのために、自分の「身のまわり（＝世界）を善くしたい」と考えていたことが、その声を聞けばわかるのです。それは私たちと、考える「身のまわり」の半径が、ほんの少し、違うだけなのです。

悩み、迷い、嘆き、それでも希望を失わず、世界に「善くあれ」と訴えかけた人々の思想を——そうした「人間の言葉」そのものの歴史を、私たちの「現在」に活かしてみませんか。

日本史学

日本史研究室では、ほぼ全時代・全分野の研究ができるようになっていますが、各教員の研究領域との関係で、特に近世史とその前後の中世・近世移行期、近世・近代移行期に重点を置いたカリキュラムを組み立てています。

2年次から本格的に始まる専門教育では、本学に寄託・架蔵されている永青文庫細川家文書や阿蘇家文書など数多くの古文書・古記録史料を駆使して、史料の読解力を養うことを主眼としています。また3年次に実施する野外実習では、未整理の文書群を素材に、目録作成から写真撮影、関係する遺跡などのフィールド調査、さらに保存・活用法

の策定までを、その古文書が伝来してきた現地で行うことによって、歴史の理解を立体的なものにすることを目指しています。総体として、学生が、歴史の「読み手」から「書き手」に成長できるように構成されたカリキュラムになっています。こうした正課以外にも、学生の自主的なゼミや研究会がたくさん開かれているのも特徴の一つでしょう。その中には、毎年3年生が九州大学日本史研究室の3年生と研究交流している「合同ゼミナール」もあり、近年は本研究室が中心となって、近隣の大学へと交流の輪を広げようとしています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
特色：古文書実習と演習を中心とした、積み上げ型の指導。		
2 年 次	基礎知識の修得。古文書の解読法、取り扱い法を学ぶ。	日本史概説Ⅱ、歴史資料学実習A、歴史資料学演習A
3 年 次	調べ、発表し、討論する力を養う。研究テーマを見つける。	歴史資料学特殊講義A、歴史資料学野外実習A、課題研究Ⅰ
4 年 次	卒業論文を作成する。	課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

中近世移行期越前の地域経済圏と諸権力／豊臣期大名における権力構造と給人支配／藩政成立期における肥後八代地域支配の特質／近世在町の伝統基盤と町人組織／幕末維新期の利水問題と雨乞／昭和期の軍事郵便に見る「国家」と「郷土」



2008年5月の新歓遠足にて、熊本市立博物館での古文書見学風景

吉村 豊雄先生（日本近世政治経済史）

日本史研究は歴史資料としての古文書を重視しています。古文書というと、なにか埃くさい、現代社会にはおよそ無用な反故（ほご）同然のものと考えている方もおられると思います。ところが一見にげない古文書も、見ようによってはさまざまな歴史情報に満ちているものです。こうした古文書のもつ歴史情報を時間の経過のなかで読み解いていくと、先人たちが私たちに発信している多くのメッセージを知ることができます。日本史研究室では、古文書という歴史資料に埋もれた先人のメッセージを現代社会のなかで読み解く感性と能力を培うことをめざしています。意欲に満ちた若者を待っています。

野山 倫太郎（3年）

一般的に教科の「歴史」と言えば、「覚える」点が重視されるし、みなさんもそうだったと思います。しかし、日本史研究室では、歴史を「感じる・考える」点が重視されます。中世から近代にかけての生の古文書を実際に見る、そしてそれを解読してみて、何を読み取るか、といった作業は、思った以上に面白く、やりがいのあるものです。

授業以外でも、研究室内の行事として、遠足や合宿などを毎年行っており、これらは研究室内の仲を深めるだけでなく、日本史に対する理解を更に高めてくれます。皆さんもぜひ、日本史研究室と一緒に歴史を考えてみませんか？



2008年9月の研究室合宿（於小国町木魂館）にて、研究発表風景

考古学

考古学は、具体的な「もの」によって人間の歴史を考える学問です。その方法の基礎は、何といたっても発掘調査にあります。当研究室は、きちんとした発掘調査のできる考古学のプロの育成を、教育目標に掲げています。

私たちは毎年、熊本県内と琉球列島において実習発掘を継続しています。発掘調査は夏季休暇中に実施し、これには4年生を除く学生と全教員が参加します。2年生は、前期の実習授業で写真撮影・焼き付け・現像、遺物の見方・実測図の書き方・製図の仕方、地形測量の方法などを学びます。夏休みが始まると同時に、発掘現場での合宿生活に入

ります。このあと阿蘇や日本各地で二三の発掘調査を体験するとあっという間に秋です。後期には発掘した遺物を皆で洗い、分類し、図面をとり、文章を書き、写真を撮り、報告書に編集します。根気強い作業が、年末年始にわたってひたすら進みます。春浅い研究室で、インクの香りの報告書を手にする時、何とも言えぬ喜びが沸いてきます。こうした実体験と併行して、考古学の基礎理論を学び、古代人の生活復元の方法を修得していきます。多くの卒業生が、全国の文化財関係機関や博物館の一線で活躍し、また高校や大学で教鞭をとっています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
特色：発掘調査実習を中心とした、積み上げ型の指導。		
2 年 次	考古学基礎知識の修得。発掘調査とは何かを学ぶ。	考古学概説、考古学実習Ⅰ、考古学基礎演習
3 年 次	自ら調べ、発掘し、報告書を作成。研究テーマをみつける。	考古学実習Ⅱ、課題研究Ⅰ
4 年 次	卒業論文を作成する。	課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

中九州におけるナイフ形石器文化後半期の剥片剥離技術の研究／曽畑式土器の研究／弥生時代の墓制に関する研究－死者埋葬方法の観点から－／天草の中世城館に関する研究／近世のさせるに関する考古学的検討／後期旧石器時代後半期における石器石材利用に関する研究／熊本地方における堅果類利用の初期段階の様相について／弥生時代における伐採石斧の研究／九州における弥生時代の鉄製武器にかんする研究／熊本県内の古墳時代箱式石棺に関する一考察／古代九州における製塩土器について／山陰の古代軒瓦に関する研究／博多遺跡群出土銭貨の研究



千崎古墳群とのお別れ（2008年夏）

松尾 真太郎（3年）

熊本大学の考古学研究室はとてもアットホームな雰囲気です。勉学の合間に他愛もない話をしたり、お菓子を食べたり、みんなでバーベキューをしたり、笑顔が絶えません。しかし、楽しいことばかりではなく、きついこと、つらいことも多々あります。中でも、特に夏の発掘調査では猛暑の中で肉体的・精神的に疲弊し、ダウンしてしまう人もいます。調査が終わって大学に帰っても、報告書の作成という大変な作業が待ち受けています。こんなに大きな壁が立ち塞がっても、研究室の仲間と手を合わせ支えあえば、壁を乗り越えることができるばかりか、プチ壊すほどの勢いで進むことができます。そうやって得た達成感他では得がたくクセになるものです。スルメのような考古学、あなたも味わってみては？

杉井 健先生（日本考古学）

考古学の基本的な研究法や考え方をみっちり鍛えます。発掘調査から報告書作成までの一連の過程を学ぶことはもちろん、自ら考古学的資料を集めて分析し論文に仕上げる力を身につけることを目標にしています。ですから、なかなか厳しい研究室ですが、しかし「同じ釜の飯」を食った仲間との日々の生活はけっこう楽しいものです。発掘調査で、あるいは研究の中で新しい何かに気づき、また発見する喜びは何ものにも代え難いものがあります。そうした経験をしたい人、そして将来も考古学にかかわる仕事に就きたい人はぜひおいで下さい。



千崎古墳群5号墳石室のまわりで（2007年夏）

文 学 科

はじめに

いま地球上には約60億の人間が暮らしていて、大小さまざまな社会を形成していますが、その社会は言葉がなければ成り立ちません。朝起きてから夜寝るまで、人々が互いに交わす会話、心を慰め或いは奮い立たせる歌、ラジオやテレビからひっきりなしに流れる放送、新聞や本にぎっしり詰まった活字、そのすべてが言葉であり、また言葉を記録するために考案された文字なのです。このように私たちが何気なく使っている言葉、つまり「言語」は、人間の毎日の社会生活に欠かせない道具です。それどころか、独り言でさえ私たちは言葉を使っているのです。

日常生活の道具である言葉は、時には身の回りや、周囲の社会や、あるいは広く世界で起こった出来事を記録するのに使われます。また、自分で考えたことや感じたことを書き記すためにも使われます。こうして言葉は、人間の文化を保存し、伝達し、継承するという大切な役目を果たしているのです。

文学科とは

文学科は、東アジア言語文学コース(日本語日本文学、中国語中国文学)、欧米言語文学コース(英語英米文学、独語独文学、仏語仏文学)、超域言語文学コース(比較文学、言語学)の3コース・7研究領域から成っていますが、全体的に見れば、「人間」というものを、言語を通して研究する学科といえましょう。

中でも、詩や小説や戯曲などのいわゆる「文学」は、言語を表現の手段とする芸術作品です。日本人は日本語で書き、中国人は中国語で、西洋の国々では、それぞれの国民が各々の国語で作品を書いています。文学はまた、文字の発明されない古い時代の口承文学から、今日の印刷による文学、さらにはインターネットによる文学に至るまで続々と作り続けられているのです。

一方、見方を変えれば、私たちの言語は、数十の基本的な音を様々に組み合わせて意味を伝えるために工夫された、複雑な構造物でもあります。それは長い年月にわたる諸国民・諸民族の共同作業の産物なのです。このすばらしい構造物である「言語」の諸法則や、それを構成するさまざまな要素を科学的に分析するのも、文学科の重要な一領域です。

ですから、文学科には世界の主要な国々の文学を芸術作品として研究する「文学研究」と、言語としての面から探る「言語研究」とがあります。文学作品を研究すれば、それを書いた作家の個人的特色を知ることができますが、それ以外に、その作家が生まれ育った国の国民性や時代を知ることでもあります。また、国の境界を超えて、二つあるいはそれ以上の国の文学を比較研究することもできます。それを専門とする「比較文学」や、言語そのものを研究する「言語学」は、日本の大学では、数少ない教育研究分野です。ちなみに、「独語独文学」および「仏語仏文学」を持つ大学は、九州の国立大学では二大学のみで、その一つがわが熊本大学文学部なのです。

文学の表現は、私たちにさまざまな言葉の発見と読み方を投げかけます。言葉によって、無限に未知の世界に挑み、知的な楽しみをぜひ味わってみたいと思います。

卒業後の進路は、中学・高校教員やマスコミ関係をはじめとして、公務員、民間企業などさまざまな分野に及んでいますが、大学院に進み、研究者やその道の専門家として活躍している人も多く、この傾向はこれからも続いていくものと思われます。

教員名及び専門領域

伊 原 信 一	中古・中世の日本語（語彙・文体）	深堀建二郎	ドイツ小説理論、テキスト言語学
坂 元 昌 樹	日本近現代文学（小説・批評）	トビアス・パウアー	ドイツ語教授法、比較思想史
坂 口 至	近代の日本語（音韻・文法）	市 川 雅 己	フランス語学
森 正 人	日本古代文学（物語・説話）	大 熊 薫	19世紀フランス詩
吉 川 榮 一	中国近現代文学、中国近現代思想史	寺 田 光 徳	19世紀フランス文学（散文）
屋 敷 信 晴	中国古典文学	濱 田 明	16世紀フランス文学
千 島 英 一	中国語学、中国方言研究	ゲナエル・ガニエ	フランス語教授法
劉 静 華	日中比較文学、中国語学	岩 松 久 雄	中国近現代文学、大衆文化論、大学教育論
大 野 龍 浩	英国小説、英文学、文学批評	杉 谷 恭 一	ドイツ語圏文学・文化
隈 元 貞 広	英語史、中世英詩	竹 内 裕	旧約聖書学・ヘブライ思想
リチャード・ギバート	現代米詩、日米俳句比較研究	朴 美 子	韓中比較文学
永 尾 悟	20世紀アメリカ小説	西 槇 偉	日中比較文化
荻 野 蔵 平	ドイツ言語学、ドイツ語史、中世ドイツ語	児 玉 望	インドの諸言語
中 島 隆	19・20世紀ドイツ小説	福 澤 清	対照言語学、社会言語学

日本語日本文学

日本語日本文学では、日本の言葉と日本の文学について重点的に学習し研究します。高等学校までに学んだ国語の教科ともちろん深い関係がありますが、すでに現代日本語および古典語・古典文学に習熟している以上、かなり高度で専門的な知識の習得と独創的な研究が要求され、またそれが可能であるといつてよいでしょう。

本研究領域では、最初に日本語および日本文学について概論を学びながら、それぞれの領域の基礎的な知識と、調査や分析の方法の基本を習得します。さらに、演習や特殊講義を通じて、特定領域の高度で専門的な知識と方法を学び、自ら問題を発見・調査・分析し、さまざまな対象に応用する力を養成します。その過程で重視されるのは、広くてしかも緻密な調査と、丁寧な読解です。対象が自国の言葉と文学で、資料も豊富、写真版や複製も数多く出ていますから、その条件は整っているといえましょう。前近代の

文字もやすやすと読みこなし、平安時代や室町時代の辞書もひけるようになります。

本研究領域のうち言葉の領域は、日本語の歴史的研究を専門とするスタッフ2名が担当します。それぞれ、平安時代から室町時代までの語彙・文体の研究、室町時代から江戸時代までの音韻・文法の研究に特色があります。また、ともに九州方言の調査・研究にたずさわっています。文学の領域も2名のスタッフが担当しています。それぞれ、平安時代から鎌倉時代までの物語・説話集、近現代の小説と批評の研究に特色があります。

本研究領域では、高等学校および中学校の国語教諭の免許が取得できます。卒業生の多くが九州各県の教職に就いていますが、大学院に進学して研究者の道を歩む人も少なくありません。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	概論で日本語学、日本文学についての基礎的な知識を学びつつ、演習において「説経かるかや」「堤中納言物語」等を対象としてそれらの研究に必要な調査・分析の基礎を修得します。また後期には特殊講義（「現代語の諸問題」「近代表現史を考える」）も履修できます。	日本語学概論Ⅰ・Ⅱ／ 日本文学概論Ⅰ・Ⅱ／ 日本語学演習／日本文学演習
3 年 次	特殊講義「言語変化の諸相」「地域語の諸問題」「文学に見る日本的な思考と感性」「平安後期作り物語研究」「1930・40年代の表現と思想」等でさらに詳しく言葉と文学についての知識を身につけ、演習「中世片仮名文の研究」「細川幽斎の紀行文」「近代小説研究」等でさらに高度な調査・分析の方法を学びます。	日本語学特殊講義／日本文学特殊講義 日本語学演習／日本文学演習／課題研究Ⅰ
4 年 次	課題研究指導で、各自の興味に従って卒業論文のテーマを設定し、具体的な指導を受けつつ卒業論文を執筆します。	課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例 擬音語・擬態語の史的研究／美的表現の歴史的研究／現代日本語における略語の研究／異類婚姻譚研究／古典文学における仙境表現／平安時代和歌研究／源氏物語研究／中世軍記物語における倫理観／宮沢賢治研究／向田邦子が描く「家族の風景」／吉本ばなな研究／村上春樹研究／伊坂幸太郎研究

坂元 昌樹先生（日本近現代文学）

日本語日本文学の研究室では、開放的で和やかな雰囲気のもと、各人が自己の関心を持ったテーマに関して、捉われない問題意識をもって、自由に探求しています。「日本語」や「日本文学」というフィールドを常に客観化しながら、古代から現代までの多様な言葉とテキストに対する新鮮な感覚を、自分自身の言葉で表現していく知性。それを学生一人一人が育てていくための十分な環境が、本研究室にはあります。また、その環境作りに、私たちスタッフは努力を惜しまないでしょう。ハーンや漱石に象徴される旧制五高以来の豊饒な流れに対して、清新で自由な一章を加えようとする意欲溢れる皆さんを、心から歓迎します。

正永 顕証（4年）

ようこそ、日本語日本文学研究室へ！

ここには、日本語や日本文学に関する膨大な文献資料や、それに囲まれて、互いに切磋琢磨する私たち学生、それを時に厳しく、時に優しく指導して下さる先生方の姿があ

ります。様々な演習では、古典文学、近・現代文学・日本語学に関わる研究の手法を学んでいます。その中で難関を乗り切る精神力、自らの力で研究を完成させる自信などを育んでいます。皆さんもここで日本文学・語学を楽しく学んでみませんか。



青春は文学とともに（研究室でゼミの準備）

中国語中国文学

時間的にも空間的にも大きな広がりをもっている「中国文学」を研究しているのが、私たち中国語中国文学研究室です。では、「中国文学」という言葉から、あなたが思い浮かべるのは何でしょう。漢文の時間に習った李白や杜甫でしょうか？あるいはゲームで知った「三国志」かも知れませんね。なにしろ中国では、広大な大地で三千年の永きにわたって連綿と文学的営みが続けられていますから、人それぞれによってイメージも異なっていることでしょう。

しかしながら、私たちスタッフの考えている「中国文学」は、単に「中国」の文学ということではありません。かつて「中国文学」の主たる担い手は、中国大陆に暮らす漢民族でした。しかし、今日では、台湾はもとより、世界各地に暮らす多くの中国系の人々（華人）が中国語（漢語）を駆使して数多くの文学作品を生み出しています。これらの

文学作品もまた私たちの研究対象なのです。さらに、チベット・ウイグル・雲南といった地域では、中国文化圏に接しつつ独自の文化を花開かせてきましたが、これまで余り顧みられてこなかったこうした中国縁辺の多様な文化もまた私たちの研究対象だと考えています。

はるか紀元前千年の民衆の唄声から、魯迅ら中国近代知識人の苦悩の声、さらにはアメリカやヨーロッパで文化的軌轢に戸惑う現代のエミгранト作家たち、中国文化の影響を受けつつ独自の文化を産み出している少数民族……。これら全てが私たちの研究を待っているのです。時間軸と空間軸を逍遙しつつ、中国語を武器として古今の作家たちや異なる文化と真正面から向かい合うことこそが、私たちの課題にほかなりません。新しい「戦士」が私たちの隊列に加わってくれることを願っています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	本分野に進学してきたみなさんは、まず専門的研究への橋渡しの授業を受講します。	中国文学史Ⅰ・Ⅱ／中国語学概論／中国語圏文化論／中国語会話
3 年 次	3年次からは専門的な演習や講義を通して中国文学に関する多面的な理解を深めます。	中国語中国文学演習／中国語作文／中国語中国文学特殊講義／課題研究Ⅰ
4 年 次	演習や講義に出席する一方、卒業論文執筆に向けて独自の研究を進めていきます。	中国語中国文学演習／中国語中国文学特殊講義／課題研究Ⅱ

*これまで開講された授業には次のようなものがあります。

「漢魏六朝詩」；「王維研究」；「唐代女流文学研究」；「清末の文芸思潮」；「秋瑾研究」；「魯迅の少年時代」；「老舍の短編小説」；「巴金と『新生』」；「何其芳詩」；「中国現代詩」；「文革後の中国文学」；「中国現代女性作家」；「漢語方言地理学」；「中国の地理と文学」；「明清兩代の文学状況」；「魯迅と同時代人」；「高行健を読む」；「現代中国の文学と映画」；「20世紀の留学生文学を読む」

卒業論文テーマ例 李商隠研究／陶潜研究／搜神記研究／西遊記研究／丁玲研究／張愛玲研究／茹志鵲研究／老舍研究／台湾現代文学研究／中国の児童文学／中国映画研究

屋敷 信晴先生（中国古典文学）

私たちスタッフは、学生自身の学ぶ力を養うことを重視しています。問題点を発見し、解決法を考え、人の意見に耳を傾け、自分なりに問題を解決する。そしてそれが次の問題へと繋がっていく。これは社会に出てからも、とても大切なことです。中国人教師を含む私たちスタッフは、みなさんがその力を身につけられるように全力でサポートします。

中国は長い歴史を持つ国です。時には数千年前の人々の喜びや悲しみに思いを馳せ、時には革命期の理想に燃える若者達の姿に胸躍らせ、時には中国留学を通して激動する現代中国を体験してみる。広大な中国学の世界では、たくさんの不思議なこと、興味深いことがみなさんを待っています。主役はあなたたちです。

大野 祐理（3年）

東アジア言語文学コースの中国語中国文学研究室は、少人数ですがその分皆の仲がよく、明るく楽しくアットホームな雰囲気のある研究室です。

研究室に所属する学生には中国人留学生もいます。ネイティブの発音を聞かせてもらったり、中国語で会話をしたりして、中国語のスキルを上げることができます。日本語や中国語を教えあい、互いに切磋琢磨していくことができます。また、留学経験のある人もいますので、留学を考えている人は実際の体験談やアドバイスも聞かせてもらえます。先輩と後輩の仲がよく、質問しやすいので、疑問点が解消しやすいです。

バーベキューや鍋、夏には研究室の合宿など楽しいイベントもいっぱいです。ぜひ一度中国語中国文学研究室に遊びに来てください。



合宿研修の一コマ

英語英米文学

英語学・英米文学という学問は、古くて、しかも新しい学問です。日本では明治の頃から始まりました。有名なラフカディオ・ハーン、夏目漱石、厨川白村などの作家は、英語英文学の学者でもあって、かつて熊本大学の前身である旧制第五高等学校で教鞭を執ったこともあるのです。英語英米文学研究室はその伝統を受け継いで、更に発展させようと努力しています。

英語学では、英語が社会・政治・文化などとの関連でどのように成長していったか、また文学作品の中で英語がどのように使用されて優れた言語芸術を生み出しているかを具体的に考察します。中世から近代までの作品を対象に、語彙・文法・文体・思想などの面から考えます。英米文学では、詩・劇・小説を作家の思想、作品の構成、時代背景、批評などの視点からとらえて講義を行っています。具体的にはシェイクスピアの劇、18－20世紀の英国小説、19－20世紀のアメリカ小説、また文学批評などが対象となります。

これら広範囲にわたる講義は、専任スタッフおよび学内の兼任講師によって行われています。専任の外国人教師もいて、英語の実践的な面を鍛えていく機会にも恵まれています。また、アメリカ、イギリス、それにオーストラリアの提携大学に留学する制度がありますので、在学中に海外生活を体験することもできます。

就職先としては教職、公務員、マスコミ、金融、流通、コンピュータ関連企業などがあり、卒業生はそれぞれの分野で活躍しています。さらに研究を続けたい人には大学院に進む道があります。

本研究室の卒業生は約1,300名。同窓会組織「熊本大学英文学会」は、創立53周年を迎え、在校生、卒業生、教員間の親睦と研究を促進するために貴重な役割を果たしています。

私たちは、英語を正しく読むことができ、英米文学を理解し、英語で自分の考えを表現し、世界レベルの英語力の修得をめざすような人材を育てたいと思っています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	これまでの英語力を補うための継続授業、および専門的研究への導入となるような授業を受講します。	英語学概論／英文学史／英語学演習／英文学演習／米文学演習／英会話
3 年 次	専門的な内容の演習や講義を通して、英語学、英米文学、文学批評に関する多面的な授業を受講します。	英語学演習／英文学演習／米文学演習／英語学特殊講義／英文学特殊講義／米文学特殊講義／課題研究Ⅰ／英作文
4 年 次	演習や講義に出席する一方、課題研究指導を通して卒業論文執筆に向けて独自の研究を進めていきます。	英語学演習／英文学演習／米文学演習／課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

The Image of “Heaven” in Emily Dickinson’s Poetry / What Do the Jews Believe in?: Bernard Malamud’s *The Assistant* / Character Analysis of the March Sisters in *Little Women* / The Meaning of Family in Arthur Miller’s *Death of a Salesman* / The Poetic Technique of “Enjambment” in Chaucer’s *The Pardoner’s Tale*

松永 真由子（3年）

英語英米文学履修モデルでは主としてイギリス・アメリカの文学作品を読解します。作品を通して外国の文化や歴史、作者の思想を学ぶため、英語だけに限らず幅広い領域を学習することができます。また、海外からの留学生も参加する講義は、非常に国際色豊かな環境となります。外国人ならではの視点や価値観で物事を考えてくれるので、わたしたちにはとても勉強になります。日本人の学生と留学生が互いに影響されながら、刺激のある毎日を送っています。英語を用いる機会が多く、様々な国の留学生とコミュニケーションを図ることができるので、英語を深く勉強したい人には最適な環境です。



2009年度当研究室所属の学生と教員

Richard GILBERT先生（現代米詩）

In a word the great gift of literature is depth. A study of literature in English can provide an excellent means of experiencing the brilliance and heart of international culture. Nowadays, literary study is more relevant than ever before in contemporary life, as many cultures and nations worldwide are increasingly expressing themselves through the language and literature of English, including the arts, business and sciences. It can be said that the heart of a culture is found in its style and expression. Even in our Internet age, the book remains our most condensed form of knowledge and richest evocation of language. In fact, learning an author’s style and sensibility can open a magical gateway into a lifetime of riches, and new worlds of understanding. Through literary study, students can discover a new sense of country and culture, history and temperament, sense and sensibility. The Department of English Language and Literature offers a number of paths to the study of English language and its various literatures, as our Department continues in a longstanding tradition: a belief that language can be most deeply studied and learned through the expressions of its greatest literary artists. Following in the footsteps of Lafcadio Hearn and Soseki Natsume, and continuing in their expansive spirit of international exploration and learning, in this same spirit we warmly welcome you to study with us.

独 語 独 文 学

明治以来、ドイツ語文化圏の思想・文学は日本人の精神形成に大きな影響を及ぼしてきました。それにはカント、ニーチェ、ゲーテ、カフカといったビッグ・ネームの他に、グリム兄弟やミヒャエル・エンデによって継承されたメルヒェンの伝統などが挙げられます。建築、音楽、演劇などのジャンルでの影響も計り知れません。少し飛躍しますが、近年の環境保護政策に見られるドイツのある種の思想性も我々に刺激を与えているものの一つと言えましょう。

当研究領域では、詩・小説・戯曲の原典に触れて上記のようなドイツの豊かな精神文化に触れる一方、学問的な分析・研究としては、ドイツ語研究の基礎である中世ドイツ

語から出発し、現代ドイツ語の文法構造の解明、さらにドイツ語文体論研究、そして文献学的手法や現代解釈学の文芸理論など、幅広い領域・方法論を扱っています。コミュニケーションのためのドイツ語および最新のドイツ事情については、ドイツ語を母国語とする外国人教員が中心になるなど、wwwによる情報収集や電子メールによる情報発信をも取り入れた教育を行っています。

このように、独語独文学は、独語学・独文学を柱とする学問的な方法論とならんで、国際化の進む現代社会における異文化理解のための柔軟な姿勢が学べる場でもあるのです。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	1年次に学んだドイツ語文法の基本事項の再確認をすると共に、それをさらに発展させて、専門的な基礎能力を養成するような授業を行っています。	独語学演習／ 独文学演習／ 独文学史
3 年 次	より高度の原書読解能力の向上を目指すと共に、発表形式の授業を重視し、ドイツ語運用能力の向上を図っています。	独語学演習／ 独文学演習／ 独語学特殊講義／ 独文学特殊講義
4 年 次	卒業論文の執筆がスムーズに進むことを主眼とした授業が行われています。	独語学特殊講義／ 独文学特殊講義／ 課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例 シュタイナー教育 / シュリンクの『朗読者』 / ドイツの歴史教科書 / 日独の介護保険制度 / グリム童話カフカの『変身』 / ドイツの「赤ちゃんポスト」 / クリムトの絵画 / 受動態の日独語比較研究



パウアー先生の活気溢れるドイツ語の授業

荻野 蔵平先生（ドイツ言語学）

私たちの研究室は、看板に「独語独文学」を名っていますが、そこで行われている研究のテーマは、まずドイツのみならず、オーストリア、スイスなどドイツ語圏全般にわたっています。またその内容もドイツ語学やドイツ文学はもちろんのこと、ドイツ語圏の社会制度、歴史、教育、

環境問題など広い意味での「ドイツ語圏文化研究」に及んでいます。さらに、もう一つの特徴としては、ドイツへの留学・研修が盛んなことで、毎年多くの学生諸君が、ドイツのボン大学、ザールラント大学両大学との交流協定やフライブルクでの夏季ドイツ語研修旅行を利用してドイツに出かけていき、ドイツ語の腕を磨いて帰ってきます。

山下 千尋（4年）

独文研究室は、フレンドリーな雰囲気が特徴的な、個性的な面々の集まる研究室です。授業ではグリム童話を読んだり、古いドイツ語の詩の一部を暗唱したりなど様々な活動を行っています。また、文学部はボン大学と交換留学制度を持っているので、その制度を利用すればドイツで半年或いは一年間、生のドイツの空気の中で勉強することも可能です。ドイツに行くまでのドイツ語の勉強やドイツの事情も先生達がきちんと教えてくれるから安心です。

仏語仏文学

仏語仏文学は、フランス語圏の言語、文学、文化、文明全般を研究対象としています。

フランス語は素晴らしい音の響きをもつと同時に、堅固な文法構造に支えられており非常に明晰な言語です。英語を既に学んでいる皆さんにとって、入学後の1年間でフランス語の基礎を習得することはそれほど難しいことではありません。2年次以降の集中的な学習によってフランス語の「聴き、話し、読み、書く」能力を習得することができます。またフランス語自体を研究対象とし、その仕組みについての考察も行います。

豊かな伝統を誇るフランス文学は、時代、ジャンルを問わず魅力的な多数の作品を生み出してきました。カリキュラムにしたがって学習すれば、それら文学作品をフランス語で「味わえる」ようになります。原文を正確に理解し鑑賞

する能力を高め、同時に文学理論の理解を深めることによって、文学作品を研究することが可能になります。

授業は少人数で行われます。原書講読を基本としつつ、仏作文や口頭発表など多様な授業が開講されています。フランス人教員による授業では、発音や表現についての指導が行われるほか、フランス文化や社会を知り、読むこと・聞くことの楽しさを味わうことを目指しています。

このように多彩な授業と少人数教育の利点とが最大限に活かされているため、学生たちのフランス語運用能力は飛躍的に向上します。これに自信を得て、短期のフランス語研修留学にとどまらず、長期留学する学生が増えています。大学院進学後に奨学金を得て留学する学生も出ており、研究室では学習のみならずフランスに関する情報交換も活発に行われています。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	1年次に学んだフランス語の基本事項を定着、発展させるため、文法事項をふまえた原書講読や比較的簡単な会話・作文が行われます。	仏語学演習／仏文学演習 仏語学概論／仏文学史
3 年 次	卒業論文を視野に入れた、より高度な原書講読や発表形式の授業のほか、実践的な会話や作文などフランス語の運用能力を一層高めるための授業が行われます。	仏語学演習／仏文学演習 課題研究Ⅰ
4 年 次	高度な原書講読や実践的な会話・作文などのほか、卒業論文完成に向けて学生と教員との1対1の個別指導が行われます。	仏語学特殊講義／仏文学特殊講義 課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例 セリヌ 『夜の果ての旅』研究／『椿姫』に関する小説とオペラの比較研究／『戯れに恋はすまじ』に見られる三角関係の構図／19世紀小説に見るパリの変遷／動詞モデル／カエルとその対応表現一日仏語動詞対照研究／ポール・ゴーガンの総合主義ー印象派およびセザンヌと比較してー

市川 雅己先生 (フランス語学)

仏語仏文学ではフランス語圏の文化に関することなら何でも卒論の対象にすることが出来ますが、先生方はフランス語・フランス文学の専門家なので、語学・文学の領域なら一層手厚い指導を受けることが出来ます。

自分の好きな研究に取りかかるために、まずはフランス語そのものの力を鍛えましょう。多彩な授業が大きな助けになります。

前田 夏美 (4年)

仏語仏文学では、フランス語で書かれた研究文献や小説などを通して、楽しみながら文学や文法を学び読解力を身につける授業が少人数で開講されています。またフランス人の先生との授業では、口頭での発表をしたりフランス語圏に住む人たちの文化や考え方などを学んだりしながら、より実践的なフランス語の習得を目指しています。



ソムリエ主宰の「ワインセミナー」でフランス人留学生と

比較文学

「比較文学」ということばは、みなさんには馴染みがうすいかもしれません。このような専門課程を持つ大学は日本では少なく、わが比較文学も創設されてようやく二十数年を経過したにすぎません。これまでの卒業生のなかには、古今集や夏目漱石、ヘミングウェイやジョイスなど、国文学・英文学の研究対象を「比較文学的」に論じた人もいれば、アンデルセン（デンマーク語作家）、ボルヘス（スペイン語作家）を原典から読んで論じた人、「ヒッピー文化」やマンガをテーマに選んだ人もいます。わが研究室の特徴

は、バラエティーの豊かさにあります。「比較」とは、開かれた視野のなかで、物事をできるだけ相対的に把握しようとする学問的な姿勢と方法を言うのです。あえて地域や言語は限定せず、各自が多くの文化に接し、相互に知識や発想を交換しあう姿こそ、われわれが理想とする「比較文学」のあり方です。専任教員は5名で、中国古典から日中ヨーロッパの近現代文学に至る広い研究領域をカバーできます。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	比較文学の研究方法について概説する。日本語や外国語の文章を的確かつ問題意識をもって読む能力を養う。	比較文学概論Ⅰ・Ⅱ／比較文学基礎演習
3 年 次	世界の多様な文学に触れることを通じて、文学的な視野を拡大する。自ら課題を発見し、調べ、発表する能力を養う。	比較文学特殊講義／比較文学演習／課題研究Ⅰ
4 年 次	3年次までに培った能力をさらに伸ばし、卒業論文の執筆に取り組む。	比較文学特殊講義／比較文学演習／課題研究Ⅱ

卒業論文テーマ例

文学と人形—作品における「人形」の機能の考察／アイルランド民話にみるキリスト教文化の受容／『レ・ミゼラブル』にみる理想の追求と挫折／新作狂言『濯ぎ川』考察／川端康成『雪国』の異界性



課題研究発表風景

杉谷 恭一先生（ドイツ語圏文学・文化）

日本文学や英文学など「各国文学」の研究は、それぞれが対象とする文学の独自性を重視して、いわば「縦割り」で進められますが、比較文学の本領は、別の国の文学や他の芸術・学問分野との「横の関係」を重視した広い視野で文学を研究することにあるといえます。したがって比較文学の研究領域は、国際的な影響関係の研究、文学と美術や音楽など他の芸術とのクロスジャンル研究、文学を哲学、歴史学、政治学、社会学、精神分析学など他の学問領域との関係で考察する学際的研究、「ロマン主義」や「自然主義」などを国際的な視点から考察する文学思潮の研究など、きわめて広汎かつ多岐にわたります。比較文学研究を志す皆さんは、日頃から世界各国の文学に親しみ、また多様な芸術や学問に接するよう心がけておきましょう。

城下 麗子（4年）

比較文学研究室は他の研究室とは違い、あらゆる分野を研究する学生が集まっています。各国の文学作品を始め、映画と原作の比較や音楽やアニメの考察など研究の範囲は多様であり、また先生方の研究分野も幅広いものです。「比較」という視点から国を越えて普遍的なテーマを見出したり、類似した作品の共通点や相違点を探ったりしています。

研究室の大きな特徴として、年に1回の課題研究発表があります。自らテーマと作品を決定し、学生や先生方の前で発表します。準備には時間と根気が必要ですが、作品と向き合うことで自分なりの答えを見出だす楽しみや他の学生の発表を聞き、自分が触れたことのない新たな作品や価値観に出会えるのも魅力です。お昼休みにはいつも研究室に集まり、話に花を咲かせています。



ある日の研究室

言語学では、世界で現在話されている言語や過去において話された言語を学び、研究します。古代メソポタミア、エジプトやインドやギリシャなどの偉大な文明を支えた言語から現在数百人位の話し手しかない言語に至るまであらゆる言語や方言（言語の数は、5000とも8000とも言われています。）が学習・研究の対象になります。教師は、学生のアドバイザーです。何を如何に学び、研究するかは、学生諸君自身の主体的な判断で決めることです。全く未知の言語でもいま勉強している英語でも諸君の気力と関心のいかんによって主体的に選んで勉強できます。

英語や国語を学んだのとは随分違った全く未知の研究分

野や研究方法があることに、きっと諸君は驚くことでしょう。音韻論・文法論・意味論をはじめ、言語と社会との係わりを研究対象とする社会言語学、言語と言語を比較する比較言語学・対照言語学、言語と個人の研究である心理言語学など魅力的な研究分野が多数あります。

専任教員とは別に、各分野で活躍中の他大学の先生による集中講義も開講されます。

まずは、研究方法や概論や音声学を学び、それから各自の道・研究分野に進んで行きます。卒業後の進路は、中・高教員、公務員、一般事務職、コンピュータ関係の仕事や大学院進学などがあります。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
2 年 次	人間の言語に使用される音声は、どのように発音し分けられているかを、生理学的・物理的側面から理解し、さまざまな言語で使われるさまざまな音声を再現できる能力を身に付けます。このような音声を用いたコミュニケーション体系として言語を理解します。	音声科学／言語情報処理／言語学概論Ⅰ・Ⅱ
3 年 次	具体的な言語現象について、複数の言語へのその現われ方を観察し、共通点と違いを分析することによって、一つの言語だけを見ていたのでは理解できないその言語現象の本質を理解し、効果的な言語習得の方法を考えます。	言語学演習／言語学特殊講義／課題研究Ⅰ
4 年 次	言語学には、具体的な言語現象の観察と分析を通して、言語現象を一般的に説明することを目指す、高度に理論的な側面があります。提唱されてきたさまざまな理論が、何を背景にどのような言語現象を説明しようとしたものか、を通史的に理解します。	理論言語学／課題研究

卒業論文テーマ例

朝鮮語ソウル方言の音調句／北九州市西部方言における二方言併用について／ワラニー語の動詞形態について

児玉 望先生(インドの諸言語)

言語学では、「人間が情報伝達のために用いる、音声の区別を利用した記号体系」というように言語を一般的に捉え、その観点からさまざまな言語現象を分析していきます。対象が、文字情報として氾濫する大言語であれ文字を持たない少数言語であれ、人間の言語である以上は共通するやり方で分析できるはずですが。コンピュータで話し言葉を文字化することも多くなりましたが、文字では書き分けられないけれども音声では表現されている単語や句のまとまりがどんな仕組みを持っているか、談話の中で話し手の主観がどのように語彙化あるいは文法化されているか、といった新しい研究分野にも意欲的に取り組んでいます。人間がコトバを使うあらゆる現場に関心を持ち、観察して自分でもやってみよう、という人を待っています。

海江田 市乃 (4年)

文学を構成する言葉そのものについて学ぶのが、言語学研究室です。日本語や英語以外でも、好きな言語を選んで勉強することが可能です。普段何気なく使っている言葉の持つ、意外な力や歴史に出会えることでしょう。言葉に興味のあるあなたを、言語学研究室はお待ちしています。



母語話者を迎えて質問しながら言葉を学びます

コミュニケーション情報学科

コミュニケーションとは？

「コミュニケーション」のシーン幾つぐらい思い描けますか？ 人が話し合っている様子、ペットとの会話、テレビや新聞といったマスコミ。すぐに思いつくのはこんなところでしょう。実は、コミュニケーションはもっと幅広くて奥深いものです。

例えば音楽のコンサート。アーティストは観客に呼びかけることもあるでしょうが、実は演奏自体もコミュニケーションだと言えるのです。演奏をうまく成り立たせるために、メンバー同士はアイコンタクトで意思の疎通を図っています。また、観客は、声援や拍手を通じてアーティストにメッセージを送っています。演奏会場全体がコミュニケーションの場になっているのです。

言葉はもちろん、表情や仕草を通じて、私たちは感情や意思、知識などの情報を伝えたり受け取ったりしています。鳴き声で意思疎通をおこなっている動物は数知れません。また、「舐める」という行為もコミュニケーションの一種です。それどころか、昆虫がフェロモンなどの分泌物質を出す行為も、異性を惹きつけたり、餌のありかや敵の存在を知らせたりするための、コミュニケーションなのです。

コミュニケーションが、私たちの生きる世界を成り立たせているのです。コミュニケーションが存在しなければ世界には自然しか存在しないかもしれません。いや、波の音に耳を傾けてください。自然さえもコミュニケーションしているように思いませんか？

情報とは？

かつてないほど情報の恩恵を受けながら、私たちは現代を生きています。インターネットを使えば、世界の裏側の情報であろうと瞬時に検索することができます。また、近所では手に入らないさまざまな商品を購入し宅配便で届けられます。一度も実際に会ったこともない人とメールやチャットで話をしたり、世界に向けて情報発信したりすることさえ可能なのです。

一方で、かつてないほどの情報にさらされながら、私たちは現代を生き抜いていると言ってもよいでしょう。仕事や勉強が遊びかには関わらず、現代の都市生活者は膨大な情報を処理しなければならなくなっています。例えば、テレビ・コマーシャルから新聞広告、チラシ、看板に至るまで、広告情報を全く眼にしない日などほとんどないはずです。私たちの脳はそれほど多くの情報を処理しきれないと言われていています。半ば強引に取捨選択をおこないますが、その選択が正しいかどうかは甚だ怪しく、それが私たち現代人の大きなストレスにつながっています。

コミュニケーション情報学科とは？

コミュニケーションや情報、メディアといった本学科が対象とする分野では、新しいと同時に比較的自由度の高いテーマ設定が可能です。言語や文化に関連するコミュニケーション、マスコミから映像や音楽といったメディア、インターネットを中心としたITの世界などについて、従来の文学部といった枠にとらわれず、多様な知識や方法論を“編集”するといったスタイルで教育や研究に取り組んでいます。

この学科が目指すのは、コミュニケーションを自在に使いこなす社会で先進的な役割を担っていける人材の育成です。自らが明確な目標をもったうえで社会の中に自分の居場所を発見し、何かしら社会には対して情報発信や行動をおこなえるプロフェッショナルです。そのためには、実社会で通じる“発見力”“思考力”“伝達力”を身につけることが不可欠であり、そのベースとなる言語運用能力や情報・メディア運用能力を高めることに特に力を注いでいます。

教員及び専門領域

岡 部 勉
平 松 琢 弥
山 下 徹
テリ・ラスカスキー
アン・アイズマナー
井 原 健
江 川 良 裕
齋 藤 靖
船 山 和 泉
水 元 豊 文
溝 渕 園 子

言語コミュニケーション論、コミュニケーション情報学、行為論、価値論
ビジネス・コミュニケーション論、ITビジネス論、企業経営論、知識社会論
談話分析、コミュニケーション学、応用言語学、英語教育
英語教育、教員教育（教員能力開発）、コミュニケーション方法論、質的調査方法論
言語学、心理言語学、精神測定学
言語思想史、一般言語学、社会言語学
マーケティング、事業開発論、現代文化・メディア研究、eラーニング
18～19世紀の英語で書かれた小説研究、現代文化史学批評論
異文化コミュニケーション研究、ディスコース分析、会話分析・エスノグラフィー
情報メディア倫理、メディア・コミュニケーション論、地域ブランディング
日露比較文学、異文化イメージ研究



学生の作成した学科ホームページ
(<http://cisJet.kumamoto-u.ac.jp/cancomi/>)

■コミュニケーション情報学科の基本コンセプト

コミュニケーション情報学科は、他学科とは異なり、学生の所属を学科内で細分化しない方針を採っています。言語運用能力と情報・メディア運用能力の両方を高めることが、社会において先進的な役割を担う人材になるために不可欠だからです。また、言語コミュニケーションや情報、メディアといった多様な分野の中から自らが設定したテーマを個々に追求する学習スタイルを採っているため、所属の細分化の意味がもともと薄い、という理由もあります。

学科では目標を可能な限り具体的に定めて教育をおこなっています。英語運用能力については、3年次終了時まで英検準1級・TOEFL (iBT) 90点・TOEIC850点に達することを目標としています。達成の難しいかなり高い目標ですが、授業以外の特別レッスンを用意するなどやる気の高い学生を支援する体制を整備しています。また、選択する科目によっては、休暇を利用した海外留学やインターンシップ（就業体験）が義務づけられています。事前に目標を設定し事

後のレポートを作成することを通じて、学生が獲得した知識やスキルを具体的にチェックしています。

授業は、理論だけではなく実践重視型であることが特徴です。英語でのスピーチやディスカッション、インターネットを通じた情報発信など、参加・体験型カリキュラムの多さに特徴があります。また、社会の一線で活躍するプロフェッショナルを外部講師として招き、まさに今の課題を取りあげた内容の授業を豊富に用意しています。マスコミを含めた多様な業界のクリエイターやビジネスマン、起業家、企画プランナー、コンサルタント、研究者、NPO代表など、多彩な顔ぶれを招き講義をおこなっています。そういった刺激を受けながら、個人研究を各自の“プロジェクト”と位置づけて卒業論文の準備を進めます。自らがこなした作業をもとに教員とディスカッションをおこない、その議事録を作成したうえで新たな作業を実施する、といったサイクルでの継続的な学びが続けられます。

学 年	授 業 内 容	授 業 科 目 例
1 年 次	教養教育を通じて幅広い視野と知識を身につけるほか、主に英語および日本語に関する高いレベルの実践的な能力を養うための学習をおこないます。	コミュニケーション情報学入門、コミュニケーション論、専門基礎英語、文書作成演習
2 年 次	コミュニケーションやメディアといった専門分野に関する基礎知識やスキルを学びます。日本語や英語はもちろん、演習や実習、プレゼンテーションを通じて、自ら情報を編集・加工し、発信することを重視します。	情報社会論、メディア論、比較文化コミュニケーション論、国際コミュニケーション論、英会話、英作文、情報技術応用演習、情報処理、文書作成演習、異文化コミュニケーション論実習
3 年 次	学生各自がテーマを設定するプロジェクト型学習を開始します。各自のテーマにしたがった研究をおこなうための学習、例えば、言語や異文化間のコミュニケーション、マスメディアやインターネットの世界におけるコミュニケーション、といった分野における専門的な専門知識やスキルを身につけ、研究の途中経過を発表し、議論し合います。	情報・ビジネスコミュニケーション論、政策・行政コミュニケーション論、情報メディア倫理、広告コミュニケーション論、英語コミュニケーション論、メディア英語研究、スピーチ・コミュニケーション、メディア論実習
4 年 次	引き続き各自のテーマにしたがった高度な専門知識やスキルを身につけながら、卒業論文の作成に本格的に取り組めます。	課題研究、卒業研究、文献購読

江川 良裕先生（情報デザイン、マーケティング、eラーニング）

私たちの学科は、英語やメディアに関する実践的な能力が身につくことをセールス・ポイントにしています。しかしながら、勘違いして欲しくないのは、英語やメディアは単なる“ツール”であり、過剰な幻想を描いてはいけません。ツールの使い方を身につけるだけではなく、そのツールを使って創造する“コンテンツ”こそが重要です。研究には自由度がありますので、音楽、アニメ、恋愛、など色々なことをテーマに設定することが可能です。自分なりのテーマを発見しコンテンツを創造する自信に満ちた学生に来て欲しい、と思います。

末永 拓也（4年）

「めんどくさい」が似合わない。そんな言葉が、「コミ情」での日々にはぴったりかもしれません。

コミ情の授業は実践的なコミュニケーション能力を総合的に鍛えることを目的とし、ほとんどすべての学生がほぼ同じ授業科目を受講します。21世紀のパスポートである、英語系、そして情報・メディア系のどちらもともに鍛えたいという人に最適な場所です。大事なことは、自ら考え・自ら行動することです。たとえば私たちは、授業の枠を越えた学生だけの英語勉強会や、地域住民と一体となったイ

ベント運営など、自主的にさまざまな活動をしてきました。

また、コミ情の代名詞ともいえる授業内でのグループワーク。苦しいことも友人同士で支えあい、チーム全員で方向性から答えまでをみんなで考え抜きます。社会の基本である「他人に配慮する力」も、このグループワークの日々の中で培うことができたように感じます。

コミ情で学んだ経験があれば、どの世界でも通用する。私が4年間学んで感じたことです。けっして英語やメディアなどのスキルだけじゃない。人間的にも、精神的にも「大人」になれる。そんな環境が、コミ情なのです。

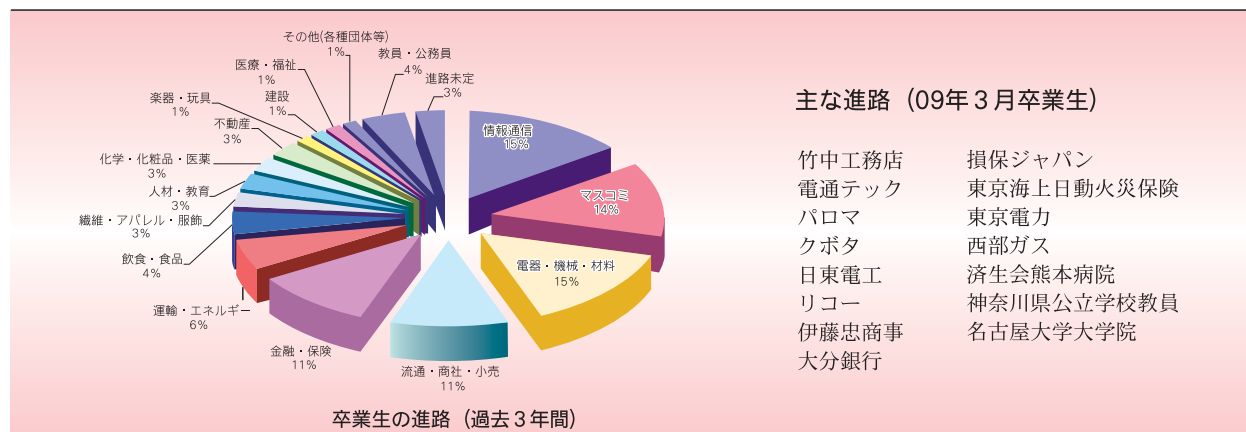


コンピューターを利用してグループ・ワークをおこなう演習風景

■コミュニケーション情報学科の人材育成

学生には「将来何をしたいのか、するべきか」を常に考え、「設計」することを求めています。そのためのキャリア教育や情報発信活動を重視しています。大学は「就職予備校」ではありませんが、「高等教育」を受けながら、実社会で通用しないと判断されているような状況も放置するべきではない、という考えから、授業内外で積極的にキャリア教育を実施しています。また、自治体や企業などとタイアップし地域課題を学生の視点から扱うような、社会への情報発信活動を重視しています。

キャリア教育においては、「どんな人間になりたいか」「何をしたいのか」「社会に対してどんな影響を与えたいか」といった自分自身を見つめる作業がまず基本となります。そのうえで、自分の進路を決定し、就職活動などの具体的な対策をおこなわなければなりません。学科の教員の多くが大学以外での社会人経験をもっていることもあり、キャリア教育の授業だけではなく、個別コンサルティングなどを提供することで、学生のキャリア・デザインを支援しています。



社会への情報発信活動は学生主体の活動です。最近の主な活動としては、熊本市内の街中の落書きを消す継続的な地域貢献活動「落書き消すと隊」や、地元放送局による「まちづくり」をテーマとしたWebTVプロジェクト『くまもと まち×ひととチャンネル』(<http://www.machihito.tv/>)への参加、などがあげられます。これらの活動においては学生の自主性を重視し、教員はサポートこそおこないますが直接参加することはありません。

学生は、自分たちのユニークな発想をかたちにすることにも積極的にトライしています。今春の卒業生（当時3年生）が昨年3月に企画した『いきなり！逆求人フォーラム』は、一般的な企業合同の就職説明会を反対にした発想で、会場に18名の学生が個人のブースを設置し企業の側が彼らのPRを聞きに来るという「日本初」(?)のスタイルがマスコミでも話題となりました。また、熊本市の未来や市政のあり方を考えるシンポジウム『Let's KUMactive～学生発！熊本市活性化プロジェクト』は、政令指定都市を目指す熊本市を学生の目線で考えていこうという企画で、市長を始めとしたゲストとの調整やマスコミ対応なども、学生自らがおこないました。

人材育成の目標である「社会において先進的な役割を担える人材」とは、社会や地域とまっすぐに向き合ってコミュニケーションができる社会人である、と学科では考えています。学生は、自分自身で自分の将来を考え、社会を意識して実際に行動してこそ、成長します。「自ら考え、動く」

今年3月に3期生が巣立ったという状況であるため、まだまだ確定的な判断はできませんが、学生の就職状況を見る限り、このようなキャリア教育は一応の成功を収めています。過去3年の卒業生の就職決定率は97.2%で、全国の大学の学部平均である84.8%（文部科学省『平成20年度学校基本調査』より算出）¹を大きく上回っていますし、各業界をリードする企業への就職という点でもまずまずの成績です²。

注

- 1 学部卒業の就職者と研修医の合計人数を就職可能者数（卒業生から大学院および専門学校等への進学、死亡・不明を除く）で割った数。ただし、本学科には大学院卒業生3名が含まれています。
- 2 朝日新聞社の『AERA』は人気100社への主要31大学の就職率（人気企業への就職者数を、進学者を除いた卒業生数で割った数）を調査しています（08年1月28日「人気企業に強い大学」）。トップ・グループは一橋、慶應、東工大の30%強で、20.6%の東大を含む7校が20%台前半で続いており、上位の7割は首都圏に集中しています。コミュニケーション情報学科は20.0%です。

ことが、コミュニケーション学科の学生に課された使命なのです。



「落書き消すと隊」の活動風景

力武あい・三好香織（3年、第2代「落書き消すと隊」隊長）

落書きのない、きれいな街にしたい。先輩たちの活動にたいする熱い想いを引き継ぎ、身近なわりにあまり考えない街の問題に目を向け、すこしでも自分たちの手でお世話になっている街の役に立ちたいと思っています。活動を続けるうち、中学生や一般市民の方も協力していただくようにもなりました。

「勇気を少し出して、動けば何かが変わる」。私たちと一緒に、住み心地のいい「身の回り」創りをやりませんか。

文学部附属 永青文庫研究センター

熊本大学文学部は、「教育・学術文化における地域連携と社会貢献」を目的の一つに掲げ、高度な学術研究活動を行い、その知的資源を地域社会に還元するとともに、研究者等の人材育成に努めています。その活動の一環として、平成21年4月に永青文庫研究センターが設立されました。このセンターでは、細川家所蔵の貴重な資料群の管理・学術調査を通じて、学術研究の推進と地域文化振興への貢献、研究及び文化振興の発展に寄与する人材の育成を行っています。公開講座や資料展示の機会に、また、文学部教員が行う研究成果に基づいた授業を通じて、みなさんも当センターが誇る貴重な資料の世界をのぞいてみませんか。



熊本大学寄託永青文庫史資料とは

織田信長に仕えた細川藤孝（幽斎、1534～1610）を初代とする近世大名細川家は、1632年（寛永9年）、加藤家に代わって熊本藩主となり、幕末までその地位にありました。幽斎をはじめとする歴代当主が愛した書籍や美術品、西国雄藩としての熊本藩の藩政の実態や幕藩関係等を多様な面から語る膨大な歴史資料、さらに近世初期の大名邸宅の指図や国絵図を含む絵図・地図類など、本史資料は、質・量ともに本邦随一の大名家資料群です。数万点に及ぶこれらの貴重な資料は、現在、財団法人永青文庫の所有となり、熊本大学附属図書館貴重書庫に寄託・架蔵されています。



書庫に収蔵されている膨大な数の貴重資料

（所蔵資料例）

中世細川家文書／細川忠興・忠利・光尚往復書状／絵巻物、歴代藩主等御筆・絵画類／藩政諸部局記録類／藩政公式編纂記録類／城郭図

活動内容

本センターの活動は、二本の柱から成りたっています。ひとつは、永青文庫史資料群の目録作成や学術的価値の解明、資料や研究成果の出版などの研究事業です。もうひとつは、文化行政諸機関と連携して開催される市民向けフォーラム、公開講座の実施、永青文庫史資料の公開展示等、研究成果に基づいた文化事業です。



永青文庫研究センター設立記念講演会（2009年5月）

より詳しい情報は <http://www.let.kumamoto-u.ac.jp/eisei/index.html> に掲載しています。

国際交流

各国の国際化が進む中、それに柔軟かつ適切に対応できる人材や、相互に有益で意義深い国際交流を推進できる人材の育成は、文学部の教育目標の重要な要素をなしています。そのためには、授業の中で異文化についてさまざまな知識を獲得するばかりでなく、外国での大学生活を通して「外国人としての自分」を意識し、異文化の中で多様な経験をつむことも大事なプロセスだと考えています。留学という新たな経験によって、みなさんは考え方や行動を大きく変化させ、精神的にもたくましくなることでしょう。

文学部は、そのためのサポート体制を作っています。まず第一に、文学部と直接交流協定を結んでいる大学と大学間で交流協定を結んでいる大学（下表参照）への留学を勧め、学生の留学にあたっては、担当の先生方による丁寧な説明と指導が行われます。また、事前の留学ガイダンスも文学部全体として開催されていますので、留学した学生の体験談を聞いたり、事務手続きの説明を受けたりしながら、留学への具体的なイメージを描くことができるでしょう。これらの交流協定校への留学では、現地で履修した授業の単位を本学の授業の単位として読み替えることができます。

その他に、本学の「国際奨学事業」により、文学部では毎年4、5名の学生に対し海外での学術交流や調査のための経済支援を行っています（募集は6月頃）。また主として夏休みを利用したオーストラリア、カナダ、ドイツ、中国、

韓国への短期語学セミナーも全学的に開かれています。

さらに、文学部には、アジアや欧米からの留学生が毎年50名ほど在籍していますので、留学生と一緒に授業を受ける機会や留学生との交流行事を通して、国籍や民族を超えた友情の輪がいつそう広がることでしょう。キャンパスはあなたにとって、日常的に体験できる国際交流の場といえます。文学部は、個人の意欲と自主性を尊重しながら、みなさんの国際交流活動に必要なサポートとチャンスを提供しつづけていと考えています。



熊本大学に来ている留学生の研修旅行の一コマ

文学部学生にかかわる交流協定校一覧

	派遣先(国名)	派遣人数	派遣期間	備考(語学力など)
文学部との部局間交流協定校	ボン大学文学部(ドイツ)	4名以内	4月または10月から1年間	ドイツ語能力証明書
文学部学生の交流のある大学間交流協定校	モンタナ大学(アメリカ合衆国)	(全学で)5名以内	8月～翌年5月	500点(PBT) 173点(CBT) 61点(iBT)
	モンタナ州立大学(アメリカ合衆国)	(全学で)3名以内	8月～翌年5月	525点(PBT) 197点(CBT) 71点(iBT)
	ニューカッスル大学(オーストラリア)	(全学で)4名以内	2月～11月	550点(PBT) 213点(CBT) 79-80点(iBT)
	マッセー大学(ニュージーランド)	(全学で)4名以内	2月～11月	550点(PBT) 213点(CBT) 79-80点(iBT)
	リーズ大学(イギリス)	(全学で)5名以内	9月～翌年6月	550点(PBT) 213点(CBT) 79-80点(iBT)
	ザールラント大学(ドイツ)	(全学で)4名以内	3月～翌年2月(10月派遣もあり)	ドイツ語能力証明書
	ボルドー大学連合(フランス)	(全学で)5名以内	9月または1月から半年または1年	フランス語能力証明書
	培材中学校(韓国)	(全学で)3名以内	9月～翌年6月(3月派遣もあり)	韓国語能力証明書
	東亜中学校(韓国)	(全学で)2名以内	9月～翌年6月(3月派遣もあり)	韓国語能力証明書
	広西師範大学(中国)	(全学で)5名以内	9月～翌年7月(4月派遣もあり)	中国語能力証明書
	同済大学(中国)	(全学で)3名以内	8月～翌年6月頃	中国語能力証明書
	上海師範大学(中国)	2名以内	4月または10月から半年または1年間	中国語能力証明書

卒業後の進路

進路支援

文学部では学生諸君の進路支援活動として様々な活動を行っています。全学組織であるキャリア支援課と提携し、年2回6月と10月に「就職活動ガイダンス」を開催しています。内容は、キャリア支援課長などの講演と、就職先の内定した先輩学生の就職活動体験談で、1) いつからどのような準備をしてというプロセスで企業に内定をもらったか、2) どういう理由で最終企業に決めたか、3) 後輩に対するアドバイスなどに関するものです。授業では、学部共通（専門教育）科目として「メディア論実習」「メディア論」というキャリア科目のほかに、民間企業や官公庁での就業体験を通して職業選択を支援する「インターンシップ」という科目や、就職活動を総合的に学ぶ「総合演習Ⅱ」などキャリア支援科目のより一層の充実に努めています。

また、学生の就職や進学に関する相談についても、全学組織であるキャリア支援課と連携するとともに、学科ごとに学生支援委員を配置し、学生それぞれの進路に関する相談にきめ細かく対応できるようにしています。熊本大学全体でも、入学直後から卒業するまで、キャリア支援課を中心に全学組織である「進路支援委員会」「インターンシップ連絡会議」のもとに様々な就職講座・公務員養成講座・教員採用試験対策講座等が実施されています。

就職

平成20年度の就職者数は、126名（前年比4名減）で、就職希望者の93.3%が県内外の民間企業の職員や公務員、教



就職活動ガイダンスの様子

員として巣立っていきました（p.38「過去5年間の卒業生の就職・進学状況」参照）。業種別では、金融・保険業の8名増（19年度18名から20年度26名へ）と公務員の6名増（19年度9名から20年度15名へ）が目立ちます。地域別の就職者数割合は、熊本県内33名（26%）、その他の九州各県47名（37%）、関東、関西などの大都市圏38名（30%）で、ほぼ例年並みでした。主な就職先は、下記のとおりです。学生時代に培った学問と研究に対する真摯な姿勢があれば、社会人になってから出会うさまざまな困難にも、必ずうまく対処していけることでしょう。

平成20年度 文学部卒業生進路

*（ ）は内数

	卒業生数	就職者			進学者数	その他	進路決定者の割合
		就職者総数	(公務員)	(教員)			
総合人間学科	51	40	(9)		3	8	84.3%
歴史学科	36	21	(4)		14	1	97.2%
文学科	52	39	(2)	(3)	1	12	76.9%
コミュニケーション情報学科	28	25		(1)	1	2	92.9%
人間科学科*	4	1			1	2	50.0%
地域科学科*	2	0			1	1	50.0%
合計	173	126	(15)	(4)	21	26	85.0%

* 総合人間学科に改編される前の旧学科に所属した学生です。

主な就職先

国家公務員	地方公務員	熊本県公立学校教員	神奈川県公立学校教員
私立学校教員	国立大学職員	伊藤忠商事	イワサキコーポレーション
大分銀行	九電工	キリンビール	クボタ
熊本日日新聞社	再春館製薬所	西部ガス	ジュンク堂書店
済生会熊本病院	全日本空輸	損害保険ジャパン	第一生命保険
大王製紙	竹中工務店	東京海上日動火災保険	東京電力
日本航空	日本通運	パソナ	肥後銀行
福音館書店	富士通ビー・エス・シー	三井住友海上火災保険	宮崎銀行
宮崎太陽銀行	明治安田生命	ゆうちょ銀行	リコ－他

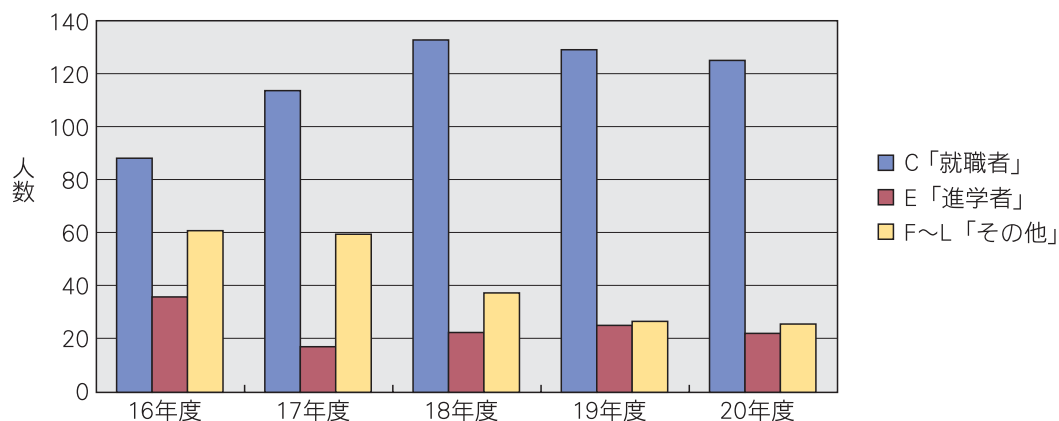
過去5年間の卒業生の就職・進学状況

		16年度			17年度			18年度			19年度			20年度		
		男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
A	卒業生数	59	126	185	48	142	190	52	141	193	56	127	183	46	127	173
B	就職希望者	33	85	118	32	104	136	34	110	144	37	107	144	27	108	135
C	就職者	27	62	89	23	90	113	29	103	132	31	99	130	25	101	126
D	就職率	81.8%	72.9%	75.4%	71.9%	86.5%	83.1%	85.3%	93.6%	91.7%	83.8%	92.5%	90.3%	92.6%	93.5%	93.3%
E	進学者	20	15	35	6	11	17	11	13	24	15	11	26	11	10	21
F	公務員採用試験準備者	1	4	5	3	11	14	2	8	10	3	1	4	6	1	7
G	教員採用試験準備者	0	4	4	2	4	6	3	3	6	1	2	3	1	0	1
H	就職活動継続者	6	19	25	7	10	17	2	4	6	5	6	11	1	7	8
I	専門学校・研究生等入学者	2	8	10	1	0	1	1	3	4	0	2	2	1	3	4
J	その他	3	11	14	3	11	14	4	4	8	1	5	6	0	2	2
K	不明	0	3	3	3	5	8	0	3	3	0	1	1	1	3	4
L	研修医	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
C の 産 業 別 分 類	農・林・漁業・鉱業・建設業	0	1	1	1	3	4	0	1	1	1	1	2	2	4	6
	製造業	2	7	9	2	7	9	2	16	18	3	12	15	2	14	16
	電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	1	2
	情報通信業、運輸業	6	1	7	3	12	15	4	14	18	4	17	21	6	16	22
	卸売業・小売業	3	9	12	7	9	16	5	18	23	4	15	19	2	11	13
	金融業・保険業	1	5	6	2	16	18	2	15	17	4	14	18	2	24	26
	不動産・飲食・宿泊業	0	3	3	1	5	6	2	2	4	1	6	7	2	1	3
	医療、福祉	5	16	21	3	13	16	0	0	0	1	1	2	1	1	2
	教育、学習支援業	2	9	11	3	17	20	4	15	19	3	11	14	1	8	9
	サービス業	—	—	—	—	—	—	5	17	22	6	13	19	1	9	10
	公務	7	10	17	0	7	7	4	5	9	3	6	9	5	10	15
	その他	1	1	2	1	1	2	1	0	1	0	3	3	0	2	2
C の 地 区 別 分 類	県内	5	16	21	5	30	35	8	21	29	3	26	29	6	27	33
	九州	11	31	42	9	34	43	10	48	58	14	37	51	9	38	47
	関西	2	2	4	1	4	5	2	3	5	2	6	8	2	5	7
	東海	0	0	0	2	1	3	0	2	2	0	1	1	0	2	2
	関東	8	11	19	5	18	23	7	25	32	9	24	33	7	22	29
	その他	1	2	3	1	3	4	2	4	6	3	5	8	1	7	8

D 「就職率」＝C「就職者」÷B「就職希望者」

B 「就職希望者」＝C「就職者」＋G「教員採用試験準備者」＋H「就職活動継続者」（平成12年度～）

J 「その他」は、資格試験準備者、進学準備者、家事手伝い及び就職の意思のない者等。
自営業については「就職者」とみなす。（平成18年度～）



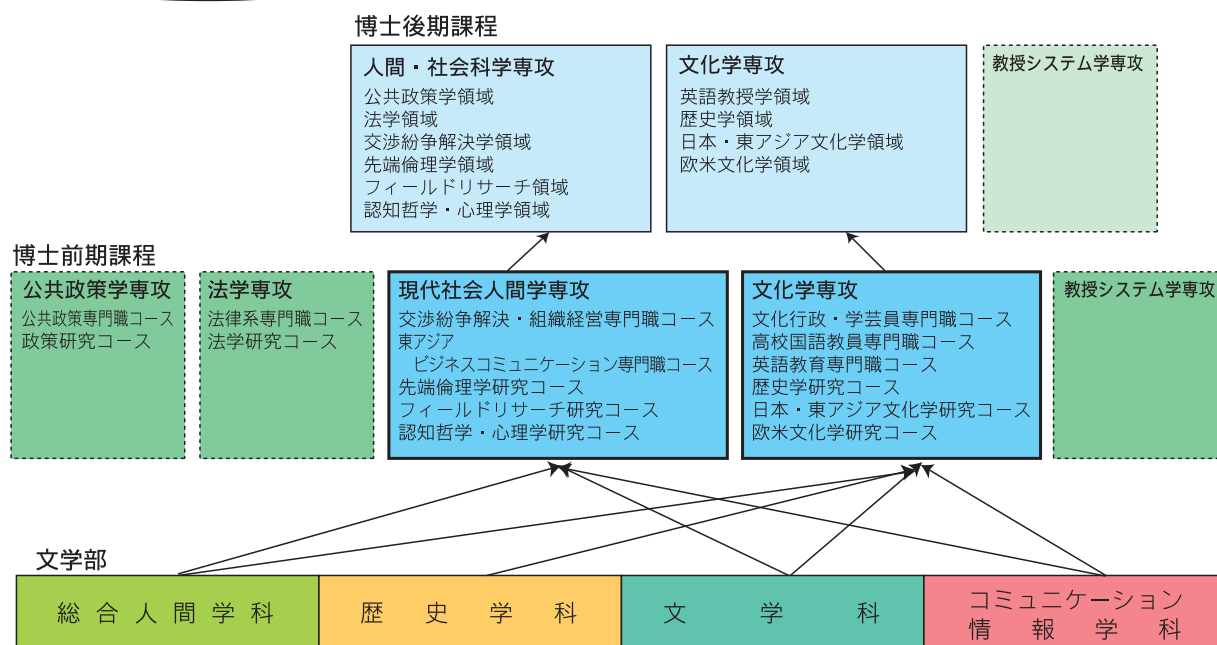
大学院

多くの学生が大学卒業後の進路として就職を希望します。しかし、大学で学んだ専門分野に魅了され、さらに学びたいと考える学生や、専門の知識や技術をより高めて就職に活かしたいと思う学生も少なくありません。このような学生は、本学大学院の社会文化科学研究科博士前期課程（＝修士課程）（2年）に進学したり、他大学の大学院に進学したりしています。文学部を卒業した学生の場合、社会文化科学研究科博士前期課程の「現代社会人間学専攻」か「文化学専攻」のいずれかに進学することになりますが、いずれ

の専攻にも、学部時代の研究をさらに深める研究コースと、高度職業人をを目指す専門職コースとが開設されています。（下記の図を参考にしてください）博士前期課程を修了したあと、さらに高度な学問レベルを目指す人は博士後期課程（3年）に進学することになります。

大学院進学を視野に入れている皆さんは、どのようなコースを選ばよいか学部在学中にじっくり考え、先生方とよく相談するとよいでしょう。

社会文化科学研究科の構成



社会文化科学研究科の特徴

◆ 専攻内に専門職コースと研究コースを併設

各教育研究領域としての専攻内に、高度専門職業人の養成を主目的とする「専門職コース」（プロフェッショナル・スクール）と、研究者等の養成を主目的とする「研究コース」（アカデミック・スクール）を設け、体系的履修を可能にするとともに、基礎的学術知を有する学部卒業生と実践知が豊富な社会人学生とが相互に刺激を与え合うような学習環境を設定しています。

◆ 社会人学生への柔軟な対応

学習条件が限られる社会人の学習ニーズに対応するため、専門職コースを中心として、主に社会人を対象とする教育プログラムについては、在職のまま科目の履修、受講、研究指導が受けられるように、夜間・土曜開講、サマースクール、eラーニングの活用など、柔軟な受講形態が可能となるように配慮しています。また、選抜方法においても社会人特別選抜を設け、積極的な受け入れ態勢を整えています。

◆ カリキュラム上の特色

各専攻内のコースごとに必修科目やコア科目として選択必修科目を配置し、教育の実質化を図るとともに体系的履修が可能となるようなカリキュラム編成となっています。また、プロフェッショナル・スクールが単なる実務教育機関ではなく、専門的能力を学術的基盤の上に高めていくものであることや、アカデミック・スクールでは実践知を踏まえた理論研究を目指していることから、開講科目の一定部分を共有できるように配慮しています。



卒業生の声



【総合人間学科】

山下 桂奈さん TOTO株式会社 名古屋支社住宅営業課、
地域科学科 (現 総合人間学科) 文化表象学専攻文化人類学 '07年卒

私が専攻していた文化表象学分野は、色々な文化や多様性を認める学問だったので、取引先で色々な価値観を持つ人に会ってもすんなり受け入れられます。学生時代は「何の役に立つんだろう」と思っていたが、先生から「直接的に役に立つものではないけれど、人としての考え方を高め、深みをもてる学問だ」と言われました。社会に出てみて、やっと意味が分かった気がします。自分の知らないフィールド調査に出れば出るほど、様々な人の反応を感じて沢山の経験を得ることが出来ます。

【文 学 科】

畑中 恵さん 平田機工株式会社 経営企画部 IR・広報室、
文学科言語学専攻言語学分野 '06年卒

主に、社内の情報を社員にお届けする社内報を作っています。企画を立てて、社内の人に取材をしたり、写真撮影や編集・校正などを行います。文学科で学んだことで役立っているのは、文章の読み書きが苦にならないという点です。また、取材の際のインタビューや、編集作業の際に「言葉」に敏感でいられるのも、やはり文学科での経験のおかげだと思います。

【歴史学科】

松竹 類さん 熊本市役所 障がい保健福祉課、
歴史学科歴史資料学専攻日本史学分野 '07年卒

みんなの前でプレゼン(発表)することで身についた、他人にわかりやすい説明をする能力が役に立っています。他には、みずから綿密に調査する姿勢です。著名な人が書いた本の内容にしても、大学入学当初は「有名な人が論じているんだから間違いない」と思い込んでいました。でも学ぶにつれて「有名=正しい」ではないとわかりました。本当に正しいのか、疑問に思ったらとことん調べなくてはならないんです。その姿勢は今仕事をするうえで本当に役立っていると思います。

【コミュニケーション情報学科】

北野 康恵さん NHK福岡放送局視聴者センター 営業推進、
コミュニケーション情報学コース '07年卒

コミュニケーション力——文章力・伝える力・聴く力を学べたことが活かされています。相手が何を考え、どんな情報を求めているかを常に思い描きながら、課題を分析して解決策を提案し実行することに全力を注いでいます。中身は違っても課題や問題点に対するアプローチが、コミ情で経験してきたグループワークと多く共通しています。失敗や苦戦すること多いですが、コミ情での経験をベースに自信を持って仕事に取り組んでいます。

より詳しい情報は <http://www.let.kumamoto-u.ac.jp/let/student> に掲載しています。

入 試 情 報

一般入試

学 科 名	入学定員 *	前 期 日 程				後 期 日 程			
		募集人員	センター試験	個別学力検査	計	募集人員	センター試験	個別学力検査 (小論文)	計
総合人間学科	55	38	国語・外国語 各100点	国 語 200点	950点	8	国語・外国語 各100点	300点	750点
歴 史 学 科	35	24	地歴・公民 各50点	外国語 200点		7	地歴・公民 各50点	400点	850点
文 学 科	50	35	数学・理科 各50点	小論文 100点		10	数学・理科 各50点	200点	650点
コミュニケーション 情 報 学 科	30	20	(2教科にわた って3科目) 各50点 計450点	計500点		5	(2教科にわた って3科目) 各50点 計450点	300点	750点

*「推薦入試の募集人員」を含んでいます。 請求資料名：学生募集要項一般入試(11月中旬公表)

特別選抜

推薦入試

学 科 名	募 集 人 員
総 合 人 間 学 科	9
歴 史 学 科	4
文 学 科	5
コミュニケーション 情 報 学 科	5

請求資料名：特別選抜学生募集要項(9月下旬公表)。

私費外国人留学生入試

学 科 名	募集人員	試験科目
総 合 人 間 学 科	各学科 若干名	小論文 ・面接
歴 史 学 科		
文 学 科		
コミュニケーション 情 報 学 科		

請求資料名：私費外国人留学生募集要項(11月下旬公表)。

第3年次編入学試験

学 科 名	募集人員	試験科目
総 合 人 間 学 科	10名	外国語 ・小論文
歴 史 学 科		
文 学 科		
コミュニケーション 情 報 学 科		

請求資料名：文学部第3年次編入学学生募集要項(7月公表)。

募集要項の請求方法

1 ホームページから請求

本学ホームページから直接募集要項が請求できます。
詳しくは、熊本大学ホームページ(<http://www.kumamoto-u.ac.jp/>)をご覧ください。

QRコード



●対応する携帯電話でQRコードを読みとりアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。

インターネット(携帯電話・パソコン)の場合

<http://telemail.jp>

携帯電話(iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ)、パソコンとも共通アドレスです。

※募集要項発表後、受付から2～3日程にお手元に届きます。

※送料は、同封された支払方法に従ってお支払いください。

※発送開始日までのご請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に郵送します。

2 電話による請求

●テレメールで24時間インターネット及び自動音声応答電話にて受付しています。



●下記の番号をダイヤルし、音声ガイダンスに従って操作してください。
I P 電 話 / 050-2015-0555
または、一般電話 / 06-6222-0102
※IP電話：一般電話回線からの通常料金は日本全国どこからでも3分毎に約11円です。

資料請求番号

大学案内	567720	送 料	発送開始日
入学者選抜要項	567730	390円	6月下旬
入学者選抜要項・大学案内	567700	200円	7月中旬
学生募集要項一般入試・大学案内	547800	390円	7月中旬
学生募集要項一般入試	587700	580円	12月上旬
特別選抜学生募集要項	587720	390円	12月上旬
		390円	10月上旬

3 郵便局での請求(10月～1月)

郵便局(普通局、特定局)に設置されている「全国国公立大学・短期大学、私立大学・短期大学募集要項(願書)請求申込書(郵便局専用入学願書カタログ)」に必要事項を記入の上、送料と払込手数料100円を添えて、最寄りの郵便局に申し込んでください。

※募集要項発表後、受付から1週間程度で送付されます。

※学生募集要項一般入試のみの受付です。

1 2 3 の請求方法についてのお問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター **TEL.050-2015-5050**
(9:30～18:00)

4 大学窓口での配布

月～金曜日(休日を除く)の8時30分から17時30分まで、学務部入試課で配布します。

2010 Campus Guide



Faculty of Letters Kumamoto University

Department of Integrated Human Studies
Department of History
Department of Literature
Department of Communication and Information Studies

2010年度版 熊本大学文学部案内

2009年7月10日発行

発行:熊本大学文学部

編集:熊本大学文学部広報・情報化推進委員会

〒860-8555 熊本市黒髪2丁目40番1号

TEL096-344-2111 (代) FAX096-342-2310

熊本大学文学部はホームページを公開しています。学部
の組織や教員スタッフ、入試に関する最新情報が得られます。
文学部に学ぶ学生の生活と意見を知ることができます。

<http://www.let.kumamoto-u.ac.jp/>

Access

- J R 熊本駅から
都市バス：第1環状線「駅2」(大学病院・大江渡鹿経由)に
乗車、「子飼橋」下車徒歩10分
産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘行き等(子飼・熊本大学経由)
に乗車、「熊本大学前」下車
- 交通センターから
産交バス：楠団地、武蔵ヶ丘行き等(子飼・熊本大学経由)
に乗車、「熊本大学前」下車
電鉄バス：楠団地、武蔵ヶ丘行き等(子飼橋経由)に乗車、
「熊本大学前」下車
- J R 上熊本駅から
都市バス：第1環状線「駅1」(子飼橋経由)に乗車、「子飼橋」
下車徒歩10分
- J R 竜田口駅(豊肥本線)から
産交バス：交通センター行きに乗車、「熊本大学前」下車

